

令和3年度（2021年度）

年 報



近江八幡市立総合医療センター

基 本 理 念

多くの人々との出会いを通じて、新しい医療環境の創造に努めます。

基 本 方 針 ・ 5 つ の 追 求

1. 地域の視点に立った信頼される医療を目指します。
【信頼される医療の追求】
2. 安全性が保障された質の高い医療を追究します。
【医療の質の追究】
3. 地域の医療機関や福祉・介護施設との連携を進めます。
【地域医療連携の追求】
4. 活力に溢れ、誇りを生み出す組織風土を醸成します。
【誇りある組織風土の追求】
5. 公営企業として、経営の健全化に努めます。
【健全経営の追求】

目 次

病院基本理念・基本方針

1 はじめに

巻頭言	1
-----------	---

年報発行にあたって	2
-----------------	---

2 病院の概要

1. 病院の概要	3
----------------	---

2. 各医学会の認定状況	4
--------------------	---

3. 施設基準一覧	5
-----------------	---

4. 沿革	7
-------------	---

5. 組織図	10
--------------	----

6. 職種別職員数	12
-----------------	----

3 業績集

1. 著書・論文	13
----------------	----

2. 学会発表・講演	17
------------------	----

4 各種統計

1. 病院事業決算報告書	33
--------------------	----

2. 病院事業貸借対照表	35
--------------------	----

3. 病院事業損益計算書	37
--------------------	----

4. 病院事業医業収益・費用の詳細	38
-------------------------	----

5. 患者状況	39
---------------	----

6. 事業収入に関する事項	41
---------------------	----

7. 事業費に関する事項	42
--------------------	----

8. その他 各種データ	43
--------------------	----

5 入院病歴統計

入院病歴統計	49
--------------	----

1 はじめに

巻 頭 言

病院事業管理者 宮 下 浩 明

2022年7月公表の「世界人口推計2022年改訂版」によれば、世界人口は2022年11月15日に80億人に到達し、その後、2050年に97億人に増加する見通しだそうです。急激な世界人口の増加も2086年に104億人でピークに達するものと予測されていますが、人口増加に伴う食糧の増産はできておらず、石油をはじめ各種エネルギー不足も加わり、世界各地で紛争、貧困の連鎖が生じています。すでに地球は増加する人類を養いきれない状態になっているようにも思えます。

さて、日本の総人口は、すでに減少過程に入っており、2026年に1億2,000万人、2048年には1億人を割り、2060年には8,674万人になると推計されています。厚生労働省が2022年12月20日発表した今年の出生数は統計を取り始めた1899年以降、初めて80万人を割る見通しです。これからの日本の課題は、人口減少ですが、その中でも特に働き手不足が急激に生じることです。

医療に関しては、医師だけでなくすべてのスタッフが確実に減少します。総人口が減少する中で医師増員や看護師確保ができるわけがありません。当院も2024年度に向けて医師働き方改革を進めていますが、医師不足看護師不足を簡単に解消するすべはまだ見つかっていません。医療従事者を増やせばほかの産業従事者が不足することになり世の中は立ち行かなくなります。そこで重要なのが限られた人材を含めた資源を連携により効率よく利用する「地域医療連携」という考えです。

当医療センターは、2023年1月から「地域包括ケア病棟」を「一般急性期病棟」に機能変更しました。後方支援病院との連携を強化し、近隣病院との住み分けを進めてまいります。また、「紹介受診重点医療機関」の上げを予定しており、かかりつけ医を中心とした外来診療の住み分けを進める予定です。なんでも診てもらえる市立病院として永らく市民に親しまれてきた病院ではありますが、これからは紹介患者さんと救急患者さんを中心に診ていく急性期病院に特化していかなければ地域医療を支えることができないと考えております。住民の皆様には地域医療が危機的状態となることをご理解いただきますようお願いいたします。また、この地域医療構想の実現には、近隣の病院の先生方、診療所の先生方のご協力が欠かせませんのでよろしくお願いいたします。

令和5年2月

年報発刊にあたって

院長 白山 武司

令和3年度の年報が完成しました。まず、作成に関わった関係者のみなさまに感謝申し上げます。

この年報は、当院における1年間の実績や現状を報告・記録するものです。病院ホームページの「医療センターについて」と診療機関や患者さん向けの「診療案内」とともに、今の病院の姿を伝える冊子として毎年発行しています。一見、文字と数字の羅列で無味乾燥ですが、1年間の出来事と学会活動や経営状態、病院機能を把握するための基礎データを見ることができます。

令和3年には、新管理棟の建設が始まり、年度末には事務関連の引っ越しを終えて、職員スペース拡充に向けて動き始めました。また救命救急センターの病棟としてICUと救命救急病棟の一体的運用や5階病棟を腎臓内科の病棟からハイケアユニットへ転換できるように検討を開始しました。しかし、コロナ感染症の蔓延に伴う病床制限と診療のあり方の変化が、臨床統計にも表れていると思います。外来・入院患者数の減少、その中で手術件数や救急受け入れの維持、おそらく軽症者の受診が減って重症者の割合が増加して診療単価が増加、といった変化です。コロナワクチンの接種も本格的に始まり、多数の職員が市の集団接種事業に協力して出かけました。また学会発表もWEBが主体ながら、継続して活発に行われました。

「温故知新」と言いますが、将来この記録を見ることで過去の出来事を振り返り、そのときの対応策を練り直したり、今後の方向性を考えるきっかけになると思います。また他施設の方も比較することで見えてくるものもあろうかと思います。それぞれに役立つ資料となれば幸いです。

今後とも各方面からのご助言をいただき、よりよい病院に向けて職員一同努力したいと思います。よろしくお願い申し上げます。

2 病院の概要

病院の概要

令和3年4月1日

医療機関名	近江八幡市立総合医療センター
開設者	近江八幡市長 小西 理（こにし おさむ）
事業管理者	宮下 浩明（みやした ひろあき）
院長	白山 武司（しらやま たけし）
開設年月日	平成18年10月1日
住所	〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町1379番地 TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877
診療（標榜）科	総合内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、消化器外科、形成外科、救急診療科、病理診断科、リウマチ・膠原病内科
病床数	407床（一般403床・感染4床） 【内訳】 一般病棟 328床 地域包括ケア病棟 48床 救命救急センター 18床 NICU 9床 感染症 4床
医療機関指定等	健康保険法指定医療機関、国民健康保険法療養取扱機関、労働者災害補償保険法医療機関、母子保険法養育医療指定医療機関、生活保護法指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、児童福祉法育成医療指定医療機関、指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）、指定養育医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、児童福祉法育成医療指定医療機関、身体障害者福祉法指定医療機関、身体障害者福祉法更生医療指定医療機関、結核予防法指定医療機関、第二種感染症指定医療機関、臨床研修指定病院、地域医療支援病院、開放型病院、日本医療機能評価機構認定病院、救命救急センター、災害拠点病院、救急告示病院、地域周産期母子医療センター、助産施設、母体保護法指定医療機関、小児慢性特定疾病医療費助成指定医療機関、滋賀県地域がん診療連携支援病院、滋賀県肝疾患専門医療機関、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療研究推進事業、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療指定医療機関、難病医療費助成指定医療機関、滋賀県難病診療分野別拠点病院、滋賀県難病医療協力病院（呼吸器）、エイズ治療協力病院、原子力災害医療協力機関、一次脳卒中センター、近畿ブロック小児がん連携病院
看護基準	7対1看護配置
その他	手術室 7室（内バイオクリーン室 1室） 分娩設備3（内、LDr型 1室） ICU・CCU 6床 HCU 12床 NICU 9床（前方3床 後方6床） GCU 6床 無菌室6床 無菌室対応可能4床 新型コロナウイルス患者専用病床 12床（令和3年1月～） ヘリコプター緊急離発着場 医師研修棟併設

NO	各医学会の認定状況
1	日本内科学会認定内科認定医教育関連施設
2	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
3	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
4	日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
5	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
6	日本ステントグラフト実施基準委員会 腹部ステントグラフト実施施設
7	日本ステントグラフト実施基準委員会 胸部ステントグラフト実施施設
8	三学会構成心臓血管外科専門医制度関連施設
9	下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設
10	日本消化器病学会専門医制度関連施設
11	日本消化器内視鏡学会認定施設
12	日本肝臓学会認定施設
13	日本血液学会認定医制度研修施設
14	日本腎臓学会認定専門医制度研修施設
15	日本糖尿病学会認定教育施設
16	日本高血圧学会専門医認定施設
17	日本透析医学会認定施設
18	日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設
19	日本内分泌外科学会内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設
20	日本外科学会認定・専門医制度修練施設
21	日本消化器外科学会専門医修練施設
22	日本乳癌学会専門医制度 認定・関連施設
23	日本オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設
24	日本オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設
25	日本がん治療認定研修施設
26	日本整形外科学会専門医制度研修施設
27	日本リハビリテーション医学会研修施設
28	日本脊椎脊髄病学会 椎間板酵素注入療法実施可能施設
29	日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
30	日本脳神経外科学会専門医訓練施設
31	日本脳卒中学会研修教育施設
32	日本神経学会専門医制度准教育施設
33	日本小児科学会認定医制度研修施設
34	日本周産期・新生児医学会専門医研修施設
35	婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設
36	日本小児外科学会専門医制度教育関連施設
37	日本皮膚科学会認定専門医研修施設
38	日本泌尿器科学会専門医教育施設
39	日本超音波専門医研修施設
40	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
41	日本眼科学会専門医研修施設
42	日本麻酔科学会認定麻酔指導病院
43	日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
44	日本放射線科専門医修練機関認定施設
45	日本病理学会病理専門医研修登録施設
46	日本核医学専門医教育病院
47	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
48	日帰り人間ドック実施指定施設
49	日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
50	日本手外科学会認定手外科専門医制度関連研修施設
51	日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設
52	日本医学放射線学会画像診断管理認証施設

施設基準一覧

No	届出内容	No	届出内容
1	一般病棟入院基本料	51	医療機器安全管理料 1
2	超急性期脳卒中加算	52	在宅血液透析指導管理料
3	救急医療管理加算	53	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 2 に掲げる遠隔モニタリング加算
4	診療録管理体制加算 1	54	持続血糖測定器加算 及び 皮下連続式グルコース測定
5	医師事務作業補助体制加算 1	55	遺伝学的検査
6	急性期看護補助体制加算	56	BRCA 1 / 2 遺伝子検査
7	療養環境加算	57	先天性代謝異常症検査
8	重症者等療養環境特別加算	58	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
9	無菌治療室管理加算 1	59	HPV 核酸検出 及び HPV 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
10	栄養サポートチーム加算	60	検体検査管理加算 (Ⅳ)
11	医療安全対策加算 1	61	国際標準検査管理加算
12	感染防止対策加算 1	62	遺伝カウンセリング加算
13	患者サポート体制充実加算	63	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査
14	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	64	胎児心エコー法
15	ハイリスク妊娠管理加算	65	時間内歩行試験 及び シャトルウォーキングテスト
16	ハイリスク分娩管理加算	66	ヘッドアップティルト試験
17	呼吸ケアチーム加算	67	神経学的検査
18	後発医薬品使用体制加算 1	68	補聴器適合検査
19	病棟薬剤業務実施加算 1	69	全視野精密網膜電図
20	病棟薬剤業務実施加算 2	70	ロービジョン検査判断料
21	データ提出加算	71	コンタクトレンズ検査料 1
22	入退院支援加算 (加算 1 : 地域診療連携計画加算有 入院時支援加算有 総合機能評価加算有)	72	小児食物アレルギー負荷検査
23	認知症ケア加算【加算 3】	73	画像診断管理加算 2
24	せん妄ハイリスク患者ケア加算	74	C T 撮影及びMR I 撮影
25	精神疾患診療体制加算	75	冠動脈 C T 撮影加算
26	排尿自立支援加算	76	外傷全身 C T 加算
27	地域医療体制確保加算	77	心臓MR I 撮影加算
28	救命救急入院料 1	78	乳房MR I 撮影加算
29	救命救急入院料 2	79	小児鎮静下MR I 撮影加算
30	新生児特定集中治療室管理料 2	80	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
31	小児入院医療管理料 2	81	外来化学療法加算 1
32	地域包括ケア病棟入院料 2	82	連携充実加算
33	外来栄養食事指導料の注 2	83	無菌製剤処理料
34	心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に規定する遠隔モニタリング加算	84	心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)
35	糖尿病合併症管理料	85	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)
36	がん性疼痛緩和指導管理料	86	運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)
37	がん患者指導管理料イ	87	呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)
38	がん患者指導管理料ロ	88	がん患者リハビリテーション料
39	がん患者指導管理料ハ	89	硬膜外自家血注入
40	がん患者指導管理料ニ	90	エタノールの局所注入 (甲状腺)
41	糖尿病透析予防指導管理料	91	エタノールの局所注入 (副甲状腺)
42	婦人科特定疾患治療管理料	92	人工腎臓
43	腎代替療法指導管理料	93	導入器加算 2 及び腎代替療法実績加算
44	院内トリアージ実施料	94	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
45	ニコチン依存症管理料	95	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
46	開放型病院共同指導料	96	組織拡張期による再建手術 (乳房 (再建手術) の場合に限る。)
47	がん治療連携計画策定料	97	椎間板内酵素注入療法
48	外来排尿自立指導料	98	脊髄刺激装置植込術及び脊髄装置交換術
49	薬剤管理指導料	99	乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用)
50	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	100	乳がんセンチネルリンパ節加算 2

No	届出内容
101	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
102	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
103	経皮的中心心筋焼灼術
104	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術
105	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
106	両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）
107	両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）
108	植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極除去術
109	植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）
110	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
111	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）
112	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
113	経皮的下肢動脈形成術
114	バルーン塞栓下逆行性経静脈的塞栓術
115	腹腔鏡下肝切除術
116	体外衝撃波腎石破碎術
117	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
118	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
119	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
120	腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）
121	同種死体腎移植術
122	生体腎移植術
123	膀胱水圧拡張術
124	人工尿道括約筋植込・置換術
125	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る）
126	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る）
127	胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） （医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術）
128	遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術 （医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術）
129	遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術 （医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術）
130	輸血管理料Ⅰ
131	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
132	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
133	麻酔管理料Ⅰ
134	麻酔管理料Ⅱ
135	保険医療機関間の連携による病理診断
136	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製
137	テレパソロジーによる術中迅速細胞診
138	病理診断管理加算Ⅰ
139	悪性腫瘍病理組織標本加算

沿 革

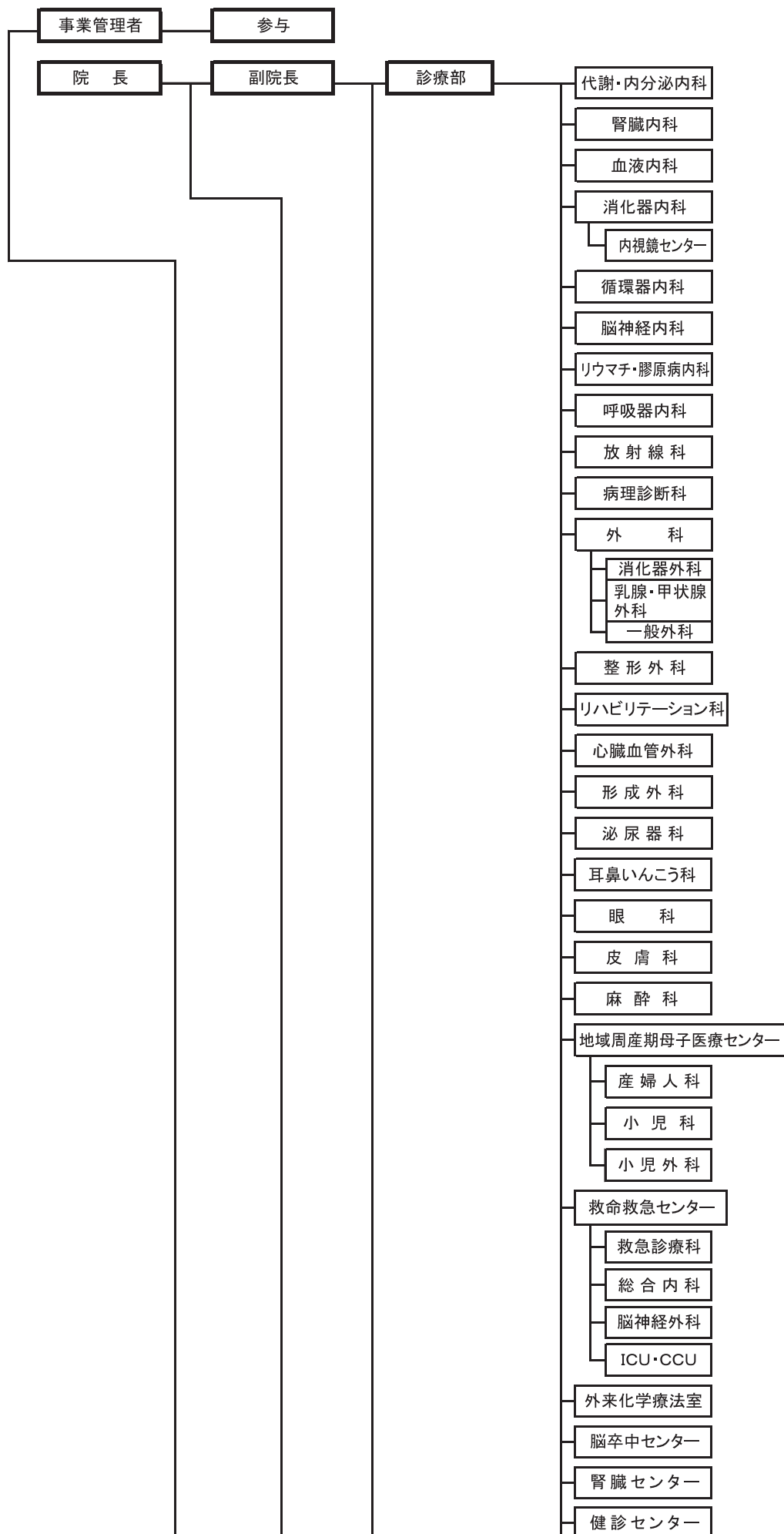
年月日	内 容
昭和15年 9月 8日	保証責任共生医療購買利用組合連合会八幡病院を設立 (木造2階建、診療科目7科、一般病床70床)
昭和16年11月15日	開院式
昭和39年6月15日	近江八幡市出町395番地に新築移転 (鉄筋コンクリート造4階建、診療科目9科 一般病床100床、結核病床20床の計120床)
昭和40年5月1日	新病舎開設
昭和40年7月31日	総合病院
昭和40年8月16日	救急告示病院
昭和41年4月1日	近江八幡市立八幡病院 (近江八幡市に経営移管)
昭和45年2月16日	一般病床を120床に増床、結核病床20床を廃止
昭和45年3月11日	一般病床を160床に増床
昭和48年4月1日	近江八幡市民病院 (名称変更)
昭和48年12月14日	第一次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床286床)
昭和49年3月1日	血液透析開始
昭和54年5月31日	脳神経外科を設置
昭和55年3月18日	神経内科を設置
昭和55年4月23日	第二次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床368床、 診療部内拡充、人工透析室整備)
昭和59年5月28日	一般病床403床
昭和60年3月27日	第三次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床403床、 救急室、手術室、透析室移転拡充)
昭和61年7月1日	医療事務電算化
昭和63年1月29日	MR棟竣工
昭和63年2月29日	第1回B病棟 (第1期旧館分) 改修工事完了
昭和63年9月1日	3基準 (基準看護・給食・寝具設備) 変更申請承認、特2類
平成元年3月31日	第2回B病棟 (第1次増築分) 改修工事完了
平成元年5月16日	自治体立優良病院自治大臣賞受賞
平成3年3月15日	職員宿舎「美郷寮」竣工
平成4年12月1日	滋賀県腎移植推進・情報センターを設置
平成5年12月1日	基準看護変更申請承認 (特2類264床、特3類139床)
平成6年2月1日	夜間看護加算申請承認 平成6年4月1日改正 夜間勤務等看護 (Ⅱ)
平成6年10月28日	新看護基準届出受理 (2.5対1看護料、看護A加算、13対1看護補助料)
平成8年4月1日	健診センター開設
平成11年4月1日	新看護基準変更届出受理 (感染症病床4床承認)
平成12年4月1日	一般病棟入院基本料届出受理 (Ⅰ群入院基本料2、10対1看護補助加算)
平成13年3月	P F I による新病院建設決定
平成13年9月14日	地域医療連携室及び国際カンファレンスルーム設置
平成14年4月1日	薬剤院外処方開始
平成15年4月1日	救急診療科設置 医療安全管理室設置
平成15年9月1日	女性専用外来開設
平成15年10月	全国自治体病院協議会総務大臣表彰 臨床研修指定病院
平成16年4月1日	地方公営企業法の全部適用 (管理者設置)
平成16年6月1日	米国グランドラピッズ市スペクトラムヘルス病院への職員派遣 (看護師・薬剤師)

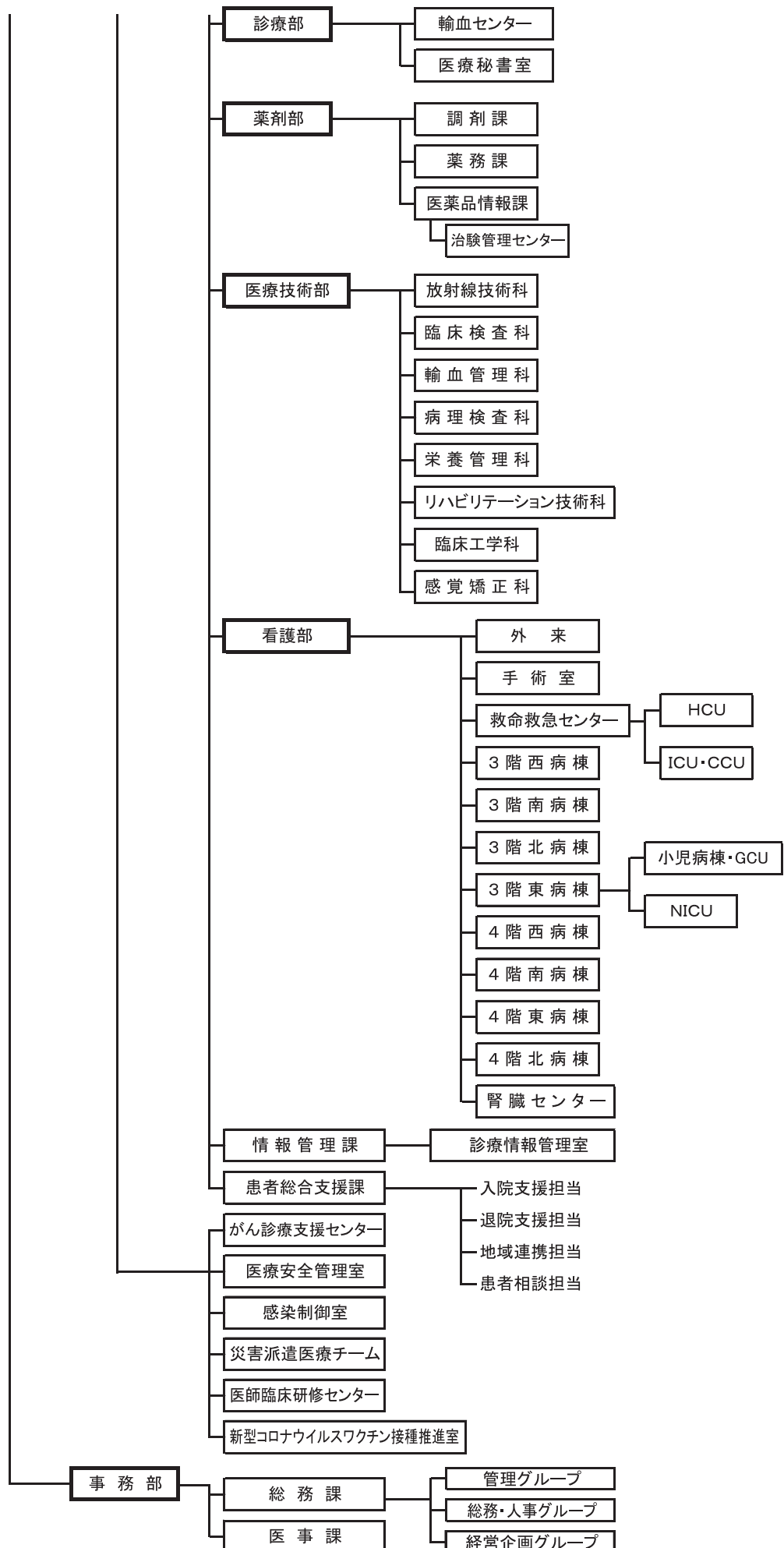
年月日	内 容
平成16年10月	新病院建設着工
平成17年3月	災害派遣医療チーム（DMAT）発足
平成17年4月1日	小児外科開設
	県地域周産期母子医療センター認定
平成17年10月1日	事業管理者と院長の分離
平成18年4月1日	一般病棟10対1入院基本料取得
平成18年4月26日	新病院竣工式（PFI近江八幡(株)主催）
平成18年9月3日	県総合防災訓練実施（会場：新病院）
平成18年9月16日	新病院開院式及び市民見学会
平成18年9月28日	新病院移転開始
平成18年10月1日	名称を「近江八幡市立総合医療センター」に改称し新病院開院 （鉄筋コンクリート造5階建・免震構造・延床面積33,873㎡）
	完全院外処方実施
	事業管理課設置（PFIモニタリング）
	経営企画課設置
	救命救急センター設置
	回復期リハビリテーション病棟設置
平成19年4月1日	院内保育所365日開所、週3回24時間保育実施
平成19年6月1日	医療技術部に輸血管理科を設置
平成19年12月	医療センターあり方委員会の設置
平成20年1月21日	医療センターあり方委員会から提言を受ける
平成20年12月24日	PFI契約の解除合意
平成21年4月1日	PFI契約解除により市直接運営に変更
平成21年6月1日	地域医療支援病院取得
平成22年10月1日	がん診療連携支援病院指定
平成23年4月1日	小児入院医療管理料2取得 急性期看護補助体制加算1取得
平成23年11月15日	磁気共鳴断層撮影装置（MRI）設置
平成24年12月17日	病院機能評価Ver. 6.0 取得（更新）
平成25年3月22日	東近江医療圏地域医療再生計画に基づき高規格救急車配置
平成25年7月1日	回復期リハビリテーション病棟（50床）を一般病床へ転換 心臓血管外科常勤医2名体制（心臓・大血管手術本格稼働）
平成25年10月1日	総合医療センターロゴマーク公募・選定
平成25年12月27日	研修棟竣工 （鉄骨造2階建・延床面積645㎡）
平成26年1月13日	総合医療情報システム更新（電子カルテシステム他）
平成26年3月31日	災害派遣医療チーム派遣体制整備事業によるDMAT通信自動車配置
平成26年7月31日	東側駐車場 整備
平成27年3月1日	第3血管カテーテル室 増設
平成27年4月28日	京滋ドクターヘリ 運航開始
平成27年7月1日	一般病棟7対1入院基本料 取得
平成28年1月29日	320列全身用X線CT撮影装置 設置
平成28年4月1日	玄関前駐車場（ハートフル駐車場）整備
平成28年7月1日	外来化学療法室の整備・拡張
平成28年10月1日	地域包括ケア病棟入院料1 取得（一般病床48床からの転換）
平成28年10月8日	開院10周年記念式典
平成29年3月6日	入退院支援室 設置
平成29年5月29日	検体検査管理加算（IV）取得
平成29年8月31日	緩和ケア外来 診療開始
平成29年12月17日	病院医療機能評価 3rdG:Ver1.1 認定（更新）
平成30年4月1日	治験センター開設
平成30年7月22日	脳死下臓器提供（1例目）（6歳未満児）
平成30年10月1日	がん診療連携部開設
令和元年9月1日	脳卒中センター開設
令和元年12月28日	3.0テスラMRI装置 設置

年月日	内 容
令和2年1月22日	GCU完成（NICU9床、GCU6床）
令和2年3月15日	新型コロナウイルス感染症陽性患者受入れ
令和2年4月2日	脳死下臓器提供（2例目）（6歳未満児）
令和2年10月1日	医療機関ネットワーク事業参画（消費者庁）
令和3年1月4日	コロナ専用病床の運用開始（12床）
令和3年1月10日	総合医療情報システム更新（電子カルテシステム他）
令和3年1月22日	新型コロナウイルスワクチン接種推進室設置
令和3年5月28日	臨床検査科ISO15189認定
令和4年2月27日	脳死下臓器提供（3例目）
令和4年3月31日	管理棟竣工（鉄骨造2階建・延床面積843㎡）

近江八幡市立総合医療センター組織図

令和3年4月1日





職種別職員数 年度別推移

(単位：人)

職 種	H28. 4	H29. 4	H30. 4	H31. 4	R2. 4	R3. 4
企業医療職（１）給料表職員	68	66	69	68	65	65
医 師	68(43)	66(49)	69(47)	68(43)	65(49)	65(57)
企業医療職（２）給料表職員	101	107	110	106	104	101
放射線技師	16	16	16	16	16	16(1)
臨床検査技師	20(7)	20(7)	21(8)	19(7)	19(8)	18(9)
薬剤師	22	23	24(1)	24	22(1)	20(2)
CRC				0(2)	0(2)	0(2)
理学療法士	12(4)	14(7)	15(6)	14(5)	15(5)	13(6)
作業療法士	4	5	5	5(1)	5(1)	6
言語聴覚士	4	4	4	4	3	4
臨床工学技士	14	15	15	15	15	15(1)
視能訓練士	4	4	4	3	3	3
管理栄養士	5(4)	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)	6(5)
企業医療職（３）給料表職員	407	403	420	418	416	412
看護師	403(46)	399(41)	415(38)	415(53)	415(53)	411(46)
准看護師	4(6)	4(6)	4(2)	3(1)	1(1)	1(1)
看護(診療)助手	1(51)	1(46)	1(48)	0(45)	0(42)	0(42)
企業行政職（１）給料表職員	24	31	32	31	32	31
事務員	24	31	32(67)	32(65)	32(74)	31(76)
企業行政職（２）給料表職員	3	2	1	1	1	1
合 計	603	609	632	624	618	610
総 合 計	830	838	855	852	860	858

() 内は、常勤嘱託、臨時職員数

3 業績集

1. 著書・論文

脳神経内科

1) Hepatic encephalopathy mimicking Creutzfeldt-Jakob disease on laboratory, physiological, and imaging evaluations
Masamune Kimura, Hideki Kimura, Hiroki Ishikawa, Hisayasu Matsuo, Masahiko Takada, Koushun Matsuo

雑誌名 The American journal of case reports

巻号 Epub 頁 e932958 - 1~4

年月 2021.8

消化器内科

1) Asymptomatic anisakiasis invading ascending colon after eating mackerel-sushi
Koichi Soga

雑誌名 Medicina Clinica Practica

巻号 Vol.4 No.3 : 100195

年月 2021.4

2) A complete hemostasis of an appendiceal bleeding in a dialysis patient by an endoscopic traction method using endoscopic clips

Koichi Soga

雑誌名 International Journal of Gastrointestinal Intervention

巻号 Vol.10 No.3 頁 p.146 - 149

年月 2021.10

3) Prognostic risk factors associated with esophageal squamous cell carcinoma patients undergoing endoscopic submucosal dissection: a multi-center cohort study

Naoto Iwai, Osamu Dohi, Shinya Yamada,

Akihito Harusato, Ryusuke Horie, Takeshi Yasuda, Nobuhisa Yamada, Yusuke Horii, Atsushi Majima, Keika Zen, Hiroyuki Kimura, Nobuaki Yagi, Yuji Naito, Yoshito Ito

雑誌名 Surgical Endoscopy

巻号 Epub 2021.4.15

年月 2021.4

4) Hepatic encephalopathy mimicking Creutzfeldt-Jakob disease on laboratory, physiological, and imaging evaluations
Masamune Kimura, Hideki Kimura, Hiroki Ishikawa, Hisayasu Matsuo, Masahiko Takada, Koushun Matsuo

雑誌名 The American journal of case reports

巻号 Epub 頁 e932958 - 1~4

年月 2021.8

血液内科

1) Prognostic impact of resistance to bortezomib and/or lenalidomide in carfilzomib-basede therapies for relapsed/refractory multiple myeloma: The Kyoto Clinical Hematology Study Group, multicenter, pilot, prospective observational study in Asian patients

Yuka Kawaji-Kanayama, Tsutomu Kobayashi, Ayako Muramatsu, Hitoji Uchiyama, Nana Sasaki, Nobuhiko Uoshima, Mitsushige Nakao, Ryoichi Takahashi, Kazuho Shimura, Hiroto Kaneko, Miki Kiyota, Katsuya Wada, Yoshiaki Chinen, Koichi Hirakawa, Shin-Ichi Fuchida, Chihiro Shimazaki, Yayoi Matsumura-Kimoto, Shinsuke Mizutani, Taku Tsukamoto, Yuji Shimura, Shigeo Horiike, Masafumi Taniwaki, Junya Kuroda, Kyoto Clinical Hematology Study Group (KOTOSG) Investigators

雑誌名 Cancer Report

巻号 Online ahead of print.

年月 2021.6

2) Clinical impacts of frailty, poor performance status, and advanced age in carfizomib-containing treatment for relapsed/refractory multiple myeloma: post hoc investigation of the KOTOSG multicenter pilot prospective observational study

Yuka Kawaji-Kanayama, Ayako Muramatsu, Nana Sasaki, Kazuho Shimura, Miki Kiyota, Shinichi Fuchida, Reiko Isa, Takahiro Fujino, Yayoi Matsumura-Kimoto, Taku Tsukamoto, Yoshiaki Chinen, Shinsuke Mizutani, Mitsushige Nakao, Hiroto Kaneko, Eri Kawata, Koichi Hirakawa, Ryoichi Takahashi, Chihiro Shimazaki, Hitoji Uchiyama, Nobuhiko Uoshima, Yuji Shimura, Tsutomu Kobayashi, Masafumi Taniwaki, Junya Kuroda

雑誌名 International Hematology

巻号 Vol.115 No.3 頁 p.350 - 362

年月 2022.1

小児科

1) 二重異所性甲状腺を認め抗 TPO 抗体陽性を示した幼児の1例

北岸弥寿朗、吉田 忍、谷岡 篤、石川継洋、秦 奈津実、井口貴文、山本由佳、中谷恵理、狭川浩規、増田俊樹、佐藤知実、石川珠代、西澤嘉四郎

雑誌名 小児科臨床

巻号 Vol.74 No.7 頁 p.841 - 845

年月 2021.7

脳神経外科

1) 遺残原始舌下神経動脈を伴う脳底動脈窓形成に破裂脳動脈瘤を生じた1例

丸尾知里、辻 篤司、齋藤 実、中島正之

雑誌名 脳血管内治療

巻号 Vol.7 No.1 頁 p.20 - 25

年月 2022.3

放射線科

1) 頭部単純 CT こと始め・次のステップまでつなげよう・

渡邊嘉之、沖 達也、沖 摩耶

雑誌名 画像診断

巻号 増刊号 Vol.41 No.11 頁 p.118 - 139

年月 2021.9

形成外科

1) Survival of a free jejunal flap with early venous obstruction

Ryo Yamochi, Toshiaki Numajiri, Shoko Tsujiko, Hiroko Nakamura, Daiki Morita, Yoshihiro Sowa

雑誌名 Plastic Surgery Case Studies

巻号 Vol.7 頁 p.1 - 5

年 2021

2) 足病治療における倫理的葛藤とその解決に向けた方策

恋水諄源

雑誌名 創傷

巻号 Vol.12 No.3 頁 p.133 - 140

年月 2021.7

病理診断科

1) クロウン病における腸管壁の亀裂・穿孔の発生機序について

濱田新七

雑誌名 リンパ学

巻号 Vol.44 No.1 頁 p.13 - 17
年月 2021.7

泌 尿 器 科

1) 前立腺癌の臓器温存治療における Superb
micro-vascular imaging (SMI) を用いた術中モ
ニタリングの有用性

松ヶ角透、岩田 健、牛嶋 壮、宇野 葵、
猪原登志子、藤原敦子、浮村 理

雑誌名 映像情報 Medical

巻号 Vol.53 No.5 頁 p.47 - 52

年月 2021.5

2) 後期研修医が押さえておきたい泌尿器科疾患
TOP30 2021 「超音波検査」

牛嶋 壮、浮村 理

雑誌名 泌尿器外科

巻号 Vol.34 特別号 頁 p.9 - 16

年月 2021.12

小 児 外 科

1) 超音波内視鏡下経直腸的ドレナージが奏功し
た骨盤内膿瘍の小児例

武内悠馬、瀧本篤朗、津田知樹

雑誌名 日本小児外科学会雑誌

巻号 Vol.57 No.3 頁 p.695 - 699

年月 2021.4

2) 腹腔鏡補助下脾固定術を施行した先天性横隔
膜ヘルニア術後遊走脾の1例

瀧本篤朗、津田知樹、武内悠馬、坂井宏平、
東 真弓、文野誠久、青井重善、古川泰三、
田尻達郎

雑誌名 日本小児外科学会雑誌

巻号 Vol.58 No.1 頁 p.62 - 67

年月 2022.2

薬 剤 部

1) 第3章 腎疾患と治療法 E IgA 腎症

林 八恵子

書名 腎臓病薬物療法ガイドブック

頁 p.95 - 98

年月 2021.6

2) 第3章 薬物療法の実践 2 高血圧

小川暁生

書名 薬学生のための病院・薬局実習テキスト

2021 年度版

年月 2021.7

3) 小児病棟・NICU・GCU における病棟薬剤業
務

門居久嗣、岡田沙知、高見麻友、安部美樹子、

遠藤正憲

雑誌名 日本小児臨床薬理学会雑誌

巻号 Vol.34 No.1 頁 p.62 - 65

年月 2021.9

4) Part 2 1 降圧薬利尿薬, 3 抗不整脈,
12 解熱鎮痛薬 Part 3 Casel, 3, 12

林 八恵子

書名 腎と薬のファーストレススン

頁 p.42 - 48, 58 - 64, 138 - 145, 148 - 153,

159 - 164, 219 - 226

年月 2021.8

5) Lesson 6, Lesson 18, colum 6, 18

林 八恵子

書名 腎薬ドリル

頁 p.71 - 85, 242 - 253

看 護 部

外来

1) 条文7 看護職は、自己の責任と能力を的確

に把握し、実施した看護について個人としての責任をもつ

田村聡美

書名 改訂版 実践に生かす「看護者の倫理綱領」（城ヶ端初子編著）

頁 p. 35 - 38

年月 2021.11

救命救急センター

1) 自然な換気がもたらすもの

岸本 匠

書名 新型コロナウイルスとナイチンゲールの看護思想を考えるー感染症蔓延化の中で改めて問い直すー（城ヶ端初子編著）

頁 p.91

年月 2022.3

2) ナイチンゲールが伝えたい思い

～ナイチンゲールによって伝え続けられる換気の重要性をナイチンゲール生誕 200 年記念に振り返ることができる奇跡～

仙波ゆうき

書名 新型コロナウイルスとナイチンゲールの看護思想を考えるー感染症蔓延化の中で改めて問い直すー（城ヶ端初子編著）

頁 p. 94 - 95

年月 2022.3

腎臓センター

1) 透析療法・自己管理 etc. の Q & A 説明シート
シャント管理

井本千秋

雑誌名 透析ケア

巻号 Vol..27 No.8 頁 p.22 - 27

年月 2021.8

2) HHD における看護師の役割

～患者教育・患者支援の現状と課題～

井本千秋

雑誌名 日本在宅血液透析学会誌

巻号 Vol.2 No.1 頁 p.14 - 17

年月 2022.3

3 階北病棟

1) 緊急帝王切開術を受け母子分離となった初産婦の思い

井上美咲、西川みゆき、木村知子、漆野裕子

雑誌 滋賀母性衛生学会誌

巻号 Vol.20・21 No.1 頁 p.47 - 54

年月 2021.9

4 N 病棟

1) 成人期にある虚血性心疾患患者の再発に至るまでの体験 (Experiences of adult patients with ischemic heart disease from the first cardiac event to recurrence)

池元香織

雑誌名 日本循環器看護学会誌

巻号 Vol.16 No.2 頁 p.41 - 49

年月 2021.7

看護管理室

1) ナイチンゲール研究会講演会「ナイチンゲールの看護思想と新型コロナウイルス感染症」に参加して

吉永典子

書名 新型コロナウイルスとナイチンゲールの看護思想を考えるー感染症蔓延化の中で改めて問い直すー（城ヶ端初子編著）

頁 p. 85 - 86

年月 2022.3

2. 学会発表・講演

代謝・内分泌内科

1) Cushing 症候群と Cushing 病を同時に発症した一例

中村高秋、中谷恵理、塚村篤史、石塚義崇

第 94 回日本内分泌学会学術総会

Live 配信 2021.4.22～24

2) 思春期に発症し投薬量の微調整に難渋した部分中枢性尿崩症の一例

中谷恵理、石塚義崇、中村高秋

第 94 回日本内分泌学会学術総会

Live 配信 2021.4.22～24

3) 糖尿病チームの介入は糖尿病腎症Ⅲ期以降の患者の腎機能保持に有効か？

中村高秋

第 36 回日本糖尿病合併症学会

第 27 回日本糖尿病眼学会総会

Web 開催 2021.10.8～9

4) SGLT2 阻害薬を服用中にフルニエ壊疽を発症した慢性心不全、2 型糖尿病の 1 例

山下裕暉、石塚義崇、中村高秋

第 235 回日本内科学会近畿地方会

Web 開催 2022.3.12

腎 臓 内 科

1) ESA を併用し HIF-PH 阻害薬へ移行した高用量 ESA 投与 6 症例の検討

門 浩志、原 将之、八田 告

第 66 回日本透析医学会学術集会・総会

横浜市+Live 配信 2021.6.4～6

2) 繰り返す血尿に対する後腹腔鏡下左腎摘除術により診断に至った非浸潤性腎盂癌の 1 例

辻中瑛里香、原 将之、足立大也、奥野奈津子、山内明日香、門 浩志、八田 告

第 66 回日本透析医学会学術集会・総会

横浜市+Live 配信 2021.6.4～6

3) 術後 21 日目に腹膜透析液が漏出した 1 症例

中村匡志、原 将之、足立大也、南田 敦

砂原康人、山内明日香、門 浩志、八田 告

第 66 回日本透析医学会学術集会・総会

横浜市+Live 配信 2021.6.4～6

4) 腎性貧血～明日から使える HIF-PH 阻害薬～

門 浩志

彦根医師会講演会

彦根市 2021.8.26

5) CKD 関連のトピックス

門 浩志

第 27 回東近江臨床勉強会

近江八幡市 2021.9.2

6) 腎不全患者における療法選択

門 浩志

腹膜透析看護セミナー

Web 2021.12.11

7) 処方箋検査値の見方と活かし方

門 浩志

第 24 回滋賀県薬薬連携研修会

Web 2022.2.16

消 化 器 内 科

1) 当院における経直腸超音波内視鏡下 (R-EUS) ドレナージの現状と今後の課題

曾我幸一

第 101 回日本消化器内視鏡学会総会

広島市 2021.5.14

2) 当院での Lenvatinib 使用経験から学んだこと

石川博己

消化器内科医のための HCC Up-data Web カンファレンス

Web 開催 2021.6.11

3) 症例提示

加納 卓

京都 GI クラブ第 46 回勉強会

Web 開催 2021.6.19

4) 悪性遠位胆管狭窄に対する内視鏡アプローチについて

曾我幸一

第 1 回京滋胆膵研究会

Web 開催 2021.7.8

5) 肝疾患と脂質異常症

石川博己

近江八幡市蒲生郡医師会学術講演会

近江八幡市 2021.7.27

6) 中性脂肪管理におけるディスカッション

石川博己

脂質治療を考える会

Web 開催 2021.9.3

7) 肝臓がんにならないために～生活習慣病と脂肪肝、C 型肝炎撲滅に向けて～

石川博己

市民公開講座

Web 開催 2021.10.2

8) EUS 下胆嚢ドレナージ (EUS-GBD) におけるトラブル対策：自作 Single pig tail plastic stent (SPPS) が有効であった一例

曾我幸一

第 57 回日本胆道学会学術集会

Web 開催 2021.10.7～8

9) HCV 抗体陽性者に対する院内連携の取り組み

楊 孝治

AbbVie HCV Expert Forum 2021

Web 開催 2021.10.30

10) J-WIRE Prologue の位置づけと更なる進化ケースレポート

曾我幸一

第 1 回ドクターキャビネット in 滋賀

Web 開催 2021.11.10

11) 胃粘膜下腫瘍様形態を呈した IgG4 関連硬化性疾患の一例

向井啓起、眞寄美佳、加納 卓、崔 哲暢、

北江博晃、間嶋 淳、曾我幸一、楊 孝治、

石川博己、赤松尚明

第 18 回鴨川消化器研究会

Web 開催 2021.11.20

12) 当院における HCV 拾い上げの取り組み～肝炎医療コーディネーターを中心とした院内連携～

楊 孝治

淡海 C 型肝炎フォーラム

近江八幡市+ Web 開催 2021.12.3

13) 血便に対する緊急下部消化管内視鏡検査から診断に至った腸管バネチット病の一例

崔 哲暢、眞寄美佳、加納 卓、向井啓起、

北江博晃、間嶋 淳、曾我幸一、楊 孝治、

石川博己、赤松尚明

日本消化器病学会近畿支部 第 116 回例会

大阪市 2022.2.5

14) 急性膵炎を契機に発見され膵頭十二指腸切除術を施行した十二指腸乳頭部癌の一例

向井啓起、眞寄美佳、加納 卓、崔 哲暢、
北江博晃、間嶋 淳、曾我幸一、楊 孝治、
石川博己、大坂雅史、土屋邦之、赤松尚明
日本消化器病学会近畿支部 第 116 回例会
大阪市 2022.2.5

1 5) 脂質異常症と肝疾患

石川博己

東近江医師会学術講演会

東近江市+ Web 開催 2022.2.24

1 6) 肝細胞癌症例検討

石川博己

消化器癌治療カンファレンス

Web 開催 2022.3.2

血 液 内 科

1) 移植適応、サルベージレジメンの副作用対策
等 (ディスカッサント)

辻 将公、高橋良一、北村憲一、吉川浩平
ポライビー発売記念講演会

Web 配信 2021.6.18

2) 当院でのポライビー使用症例について
高橋良一

Meet the Expert on DLBCL

Web 配信 2021.11.24

3) 新型コロナウイルス (当院での感染対策と
血液疾患)

高橋良一

第 44 回滋賀県医学検査学会 (特別講演)

長浜市+オンライン配信 2022.2.27

4) To obtain the highest potential of
pomalidomide in RRMM treatment (ディスカッサ
ント)

竹岡友晴、高橋良一

滋賀県 Multiple Myeloma Update Web Seminar
Web ミーティング 2022.3.1

5) AML に対するビダーザの使用経験

高橋良一

Meet the expert ～AML 編～

Web 配信 2022.3.10

座長・講師等

1) 近江八幡地区感染対策セミナー

座長 高橋良一

近江八幡市 2021.7.15

2) 第 17 回京滋血液腫瘍感染症研究会

座長 高橋良一

京都市+オンライン配信 2021.10.8

3) Meet the expert ～FL 編～

座長 (ディスカッション) 高橋良一

Web 配信 2022.2.4

4) Multiple Myeloma in 滋賀

座長 (教育講演) 高橋良一

Web 配信 2022.3.17

脳 神 経 内 科

1) Creutzfeldt-Jakob 病の 3 剖検例

松尾宏俊、田原美喜、瀬川由佳、八田 告、
後藤大輝、関川利幸、長谷川正人、荻田謙治、
小山威夫、赤木明生、三室マヤ、吉田眞理、
岩崎 靖、

第 62 回日本神経学会学術大会

京都市 2021.5.19～22

2) MV2K 型孤発性 Creutzfeldt-Jakob 病の 1 剖
検例

松尾宏俊、後藤大輝、長谷川正人、荻田謙治、
小山威夫、赤木明生、吉田眞理、岩崎 靖

第 62 回日本神経病理学会総会学術研究会
東京 Web 開催 2021.5.27～29

3) 神経病理学的に TDP43 陰性を呈した筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例

松尾宏俊、眞寄美佳、細川洋平、菌部優大、尾松 憩、高橋 央、北村彰浩、漆谷 真、伊東恭子

日本神経学会第 119 回近畿地方会
奈良市 2021.6.26

4) 左右差のある錐体路障害を呈した筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例

松尾宏俊、鬼勢三雅子、細川洋平、長谷川浩史、金 一暁、田中章浩、高橋 央、丹藤 創、漆谷 真、梶 龍兒、伊東恭子

第 22 回日本神経病理学会近畿地方会
Web 開催 2021.10.9

5) 予後良好な経過をたどった *Listeria monocytogenes* による細菌性髄膜炎の 2 例

松尾宏俊、田中章浩

第 39 回日本神経治療学会学術集会
津市+Web 2021.10.28～30

6) Creutzfeldt-Jakob 病の 3 剖検例

松尾宏俊、田原美喜、瀬川由佳、八田 告、後藤大輝、関川利幸、長谷川正人、荻田謙治、小山威夫、赤木明生、三室マヤ、吉田眞理、岩崎 靖

第 40 回日本認知症学会学術集会
東京 (Live 配信あり) 2021.11.26～28

7) 左右差のある錐体路障害を呈した筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例

松尾宏俊、鬼勢三雅子、細川洋平、長谷川浩史、金 一暁、田中章浩、高橋 央、丹藤 創、漆谷 真、梶 龍兒、伊東恭子

第 22 回日本神経病理学会近畿地方会
Web 開催 2021.10.9

8) 橋・小脳を中心に広範囲にリン酸化 α -synuclein の沈着を認めた多系統萎縮症の 1 剖検例

木内亮平、松尾宏俊、細川洋平、北大路隆正、小泉 崇、高橋 央、丹藤 創、伊東恭子、水野敏樹

日本神経学会第 120 回近畿地方会
大阪市+Web 2021.12.11

9) MV2K 型孤発性 Creutzfeldt-Jakob 病の 1 剖検例

松尾宏俊、後藤大輝、長谷川正人、荻田謙治、小山威夫、赤木明生、吉田眞理、岩崎 靖

第 116 回滋賀県臨床神経勉強会
Web 開催 2022.2.4

10) COVID-19 ワクチン接種後に対麻痺を発症し、急性散在性脳脊髄炎との鑑別を要した脊髄動脈奇形の 1 例

田中桃子、松尾宏俊、丸尾知里、齋藤 実、中島正之、沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、高木健治、辻 篤司、野崎和彦

日本神経学会第 121 回近畿地方会
大阪市+Web 2022.3.6

11) 当院における超高齢者の脳梗塞の現状と予後に関する検討

松尾宏俊、丸尾知里、齋藤 実、中島正之

第 47 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2022)
大阪市 (ハイブリッド開催) 2022.3.17～20

循環器内科

1) DBC 治療戦略のススメ

深井邦剛

KCJL 近畿心血管治療ジョイントライブ 2021
ライブミニレクチャー

Web 開催 2021.4.8～10

2) Analysis with a laser-doppler flowmetry for CLTI patients around EVT.

Kuniyoshi Fukai

Japan Endovascular Treatment Conference
2021

大阪市 2021.4.30～5.2

3) 虚血性心疾患に対する薬物溶出性ステント治療における再狭窄因子の検討

木村英希

第 26 回近江八幡内科臨床研究会

近江八幡市 2021.6.3

4) 診断確定に難渋した肺高血圧症の 1 例

深井邦剛

中四国肺高血圧症カンファレンス

Web 開催 2021.7.3

5) 心不全を契機に同定された急性進行経過をたどった心臓平滑筋肉腫の一例

古屋 亮

第 131 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.7.3

6) 大動脈弁狭窄症に対する弁置換術後、早期に人工弁機能不全を来した一例

宗像 潤

第 131 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.7.3

7) 心室中隔欠損症に肺動脈弁閉鎖不全症と大動脈弁狭窄症、肺動脈内 Valsalva 洞動脈瘤破裂を合併した一例

長井智之

第 131 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.7.3

8) 手術適応の判断に苦慮した感染性心内膜炎の一例

木村英希

第 131 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.7.3

9) 心臓腫瘍

古屋 亮

2021 年日本循環器学会近畿地方会

2021.7.3

10) 治療に難渋したドキソルビシン心筋症の一例

長井智之

第 78 回京都ハートクラブ

京都市 2021.7.17

11) 鈍的腎損傷に対して大動脈バルーンカテーテルの併用によるコイル塞栓術にて救命しえた一例

長井智之

第 37 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.10.9

12) 鎖骨下動脈に対し留置したステントによる感染性動脈瘤の一例

宗像 潤

第 37 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.10.9

13) 偽腔へのガイドワイヤー迷入に対して AnteOwl IVUS を用いて bail-out に成功した重症下肢虚血の一例

柴田 涼

第 37 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.10.9

14) LAD の多重ステント部位に再狭窄を繰り返している一例

木村英希

第 37 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2021.10.9

1 5) カテーテル治療による Pedal arch 形成直
後の足趾血流パターンと足予後の強い関連

深井邦剛

第 2 回日本フットケア・足病医学会年次学術集会
横浜市 2021.12.10～11

1 6) 飛来性心臓異物の一例

長井智之

第 4 回 Shoren Fellows

Web 開催 2021.12.10

1 7) SARS-CoV-2 感染症の入院経過中に冠攣縮
性狭心症を発症した一例

古屋 亮

第 132 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.12.11

1 8) 心尖部心室瘤を形成し、持続性心室性頻拍
を合併した左室中部閉塞性肥大型心筋症の一例

宗像 潤

第 132 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.12.11

1 9) 冠攣縮性狭心症による院外心停止に対して
着用型自動除細動器の使用により除細動器植え
込みを回避しえた一例

柴田 涼

第 132 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.12.11

2 0) 飛来性右室内異物に対して異物除去術を試
みた一例

長井智之

第 132 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2021.12.11

2 1) 急性 B 型大動脈解離の術後に LMI 病変に
よる STEMI を発症し緊急 PCI を施行した 1 例

柴田 涼

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

2 2) 石灰化を伴う LAD 近位部病変に対して異
なるアテレクトミーデバイスを用いて治療した
一例

中上拓男

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

2 3) 高度石灰化を伴う総大腿動脈病変に対し
atherectomy デバイスが有用であった一例

中上拓男

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

2 4) 左前下行枝の healing 過程にある plaque
を OFDI により経時的に観察し得た一例

木村英希

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

2 5) LMI functional CTO を PCI で血行再建し、
乳癌放射線化学療法前の開胸手術を回避しえた
一例

長井智之

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

2 6) 急性大動脈解離 Standard A 型に生じた周
術期心筋梗塞に対し PCI を施行し良好な転帰を
得た一例

宗像 潤

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

27) EVAR 後に徐々に顕在化した腎血管性腎障害に対し経皮的腎動脈ステント術を施行した 1 例

古屋 亮

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会

Web 開催 2022.2.19

28) ステント血栓症症例における Ryusei Perfusion Balloon の有用性

鬼界雅一

第 38 回日本心血管インターベンション治療学会
近畿地方会 特別セミナー 1

Web 開催 2022.2.19

座長等

1) 第 232 回日本内科学会近畿地方会
一般口演座長「循環器 2」 中上拓男

Web 開催 2021.6.26

2) 第 233 回日本内科学会近畿地方会
一般口演座長「循環器 4」 中上拓男

Web 開催 2021.9.11

3) 第 37 回日本心血管インターベンション治療学会 近畿地方会

一般口演座長 (EVT③) 中上拓男

2021.10.9

4) 第 235 回日本内科学会近畿地方会
一般口演座長「若手奨励賞 (後期 1)」中上拓男

Web 開催 2022.3.12

総 合 内 科

1) アスペルギルス感染症に伴う非浸潤型眼窩先端症候群の 1 例

瀬沼創太、田中いつみ、向原千夏、河崎 土、
山口 琢、立川弘孝

第 235 回日本内科学会近畿地方会

Web 開催 2022.3.12

整 形 外 科

1) 橈骨遠位骨幹端粉碎骨折を伴った Galeazzi 脱臼骨折の 1 例

症例提示：蝶勢友也

サポートプレゼン：久我研作

第 10 回整形外科骨折治療レジデントカンファレンス

Web 開催 2021.5.9

2) 右上腕骨橈骨癒合症患者の右変形性手関節症の 1 例

久我研作

第 23 回京滋手外科・末梢神経セミナー

Web 開催 2021.8.28

放 射 線 科

1) 急性腹症で発症した小児腸間膜リンパ管腫の 4 例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、山本由佳、
津田知樹、細川洋平

第 31 回救急放射線研究会

オンライン開催 2021.6.26

2) 腸管穿孔で発症し診断に難渋したメッケル憩室の 1 例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、曾我幸一、
高見尚郁

第 328 回日本医学放射線学会関西地方会
大阪市（ハイブリッド開催） 2021.9.18

3) 心房中隔内膜肉腫の 1 例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、古屋 亮、
中上拓男、細川洋平、嶋田恵里

第 330 回日本医学放射線学会関西地方会
大阪市（ハイブリッド開催） 2022.2.5

4) 新型コロナ肺炎の画像

松尾寿保

令和 3 年度 第 1 回肺がん検診従事者講習会
大津市（ハイブリッド開催） 2021.12.12

令和 3 年度 草津市胸部レントゲンを学ぶ会
（肺がん検診従事者講習会）

Web 開催 2022.3.12

外 科

1) 術後 1 年目に癌性胸膜炎、腹膜播種にて早期
再発した BRCA2 変異乳癌の 1 例

門谷弥生、大坂雅史、秋岡清一

第 29 回日本乳癌学会学術総会

横浜市（ハイブリッド開催）2021.7.1～3

2) up-side-down 型食道裂孔ヘルニア合併進行 4
型胃癌へ手術介入が QOL を改善した一例

大坂雅史

第 76 回日本消化器外科学会総会

京都市 2021.7.8

3) 当科の腹腔鏡下胃全摘後再建手技およびピッ
トフォール

荒谷憲一、高見尚郁、武内悠馬、瀧本篤朗、
大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、
土屋邦之

第 76 回日本消化器外科学会総会

京都市 2021.7.8

4) 当院における高齢者の大腸穿孔に対する緊急
手術の検討

高見尚耶

第 76 回日本消化器外科学会総会

京都市 2021.7.8

脳 神 経 外 科

1) 遺残原始舌下神経動脈を伴う脳底動脈窓形成
に破裂脳動脈瘤を生じた 1 例

丸尾知里、辻 篤司、藤川涼子、齋藤 実、
中島正之

第 80 回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会

Web 開催 2021.9.4

研修

1) 脳卒中診療について

中島正之

第一三共 研修

Web 開催 2021.9.1

泌 尿 器 科

1) 気腹時間が長時間となった腹腔鏡下腎摘除術
の検討

高村俊哉

Urology Spring Seminar

Web 開催 2021.5.25

2) 当院で経験した腺性膀胱炎の 2 例

本田俊一郎、大草裕司、高村俊哉、牛嶋 壮、
宮下浩明

第 38 回滋賀泌尿器科集談会

大津市 2021.10.2

3) 前立腺癌の診断と治療

～低侵襲化を目指して～

牛嶋 壮

近江八幡市蒲生郡医師会学術講演会
近江八幡市 2021.11.30

4) 大動静脈間のパラガングリオーマに対する腹腔鏡手術の適応と限界

本郷文弥、上田 崇、大橋宗洋、山田剛司、白石 匠、牛嶋 壮、宮下浩明、瀧本篤朗、田尻達郎

第 34 回日本内視鏡外科学会総会
神戸市 2021.12.2

5) 当院における進行性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の使用経験

早川啓太、大草裕司、高村俊哉、牛嶋 壮、宮下浩明

第 109 回日本泌尿器科学会総会
横浜市 2021.12.7

6) 精巣梗塞の 1 例

大草裕司、本田俊一郎、高村俊哉、牛嶋 壮、宮下浩明

第 249 回日本泌尿器科学会関西地方会
京都市 2022.2.5

7) 当院でのダロルタミドノ使用経験

高村俊哉

京都ニューベクオ Web 講演会
Web 開催 2022.3.1

座長等

1) 演題 1 当院における進行性腎癌に対する Cabozantinib の初期経験

座長 牛嶋 壮

腎癌治療 Web セミナー
Web 開催 2021.7.21

2) 講習会 4 泌尿器科

座長 牛嶋 壮

日本超音波医学会第 48 回関西地方会学術集会
京都市 2021.10.16

心 臓 血 管 外 科

1) 当院における下肢静脈瘤へ波長 1470nm スリムファイバーによる血管内レーザー焼灼術における SFJ 直下焼灼による EHIT の危険性

乃田浩光

第 62 回日本脈管学会学術総会

札幌市 (ハイブリッド開催)

2021.10.14~16

病 理 診 断 科

1) A773、後腹膜悪性腫瘍の 1 例 (70 歳代男性)

佐々木加弥、山口 琢、立川弘孝、大草裕司、松尾寿保、沖 摩耶、細川洋平、本多行平、濱田新七、高松哲朗

第 1 回臨床病理検討会 (CPC) 2021 年度
近江八幡市 2021.5.20

2) A772、肺腫瘍の 1 例 (90 歳代男性)

川端悠暉、向原千夏、山口 琢、松尾寿保、沖 摩耶、細川洋平、本多行平、濱田新七、高松哲朗

第 4 回臨床病理検討会 (CPC) 2021 年度
近江八幡市 2021.9.9

3) A776、心房中隔内膜肉腫の 1 例

岡島貴大、古屋 亮、松林景二、松尾宏俊、松尾寿保、沖 摩耶、嶋田恵里、渡辺 仁、小西英一、細川洋平、濱田新七、高松哲朗

第 7 回臨床病理検討会 (CPC) 2021 年度
近江八幡市 2021.11.18

4) A777、抗精神病薬の突然の休薬を契機として発症した悪性症候群の 1 例 (40 歳代女性)

間嶋 淳、松尾寿保、沖 摩耶、嶋田恵里、渡辺 仁、細川洋平、濱田新七、高松哲朗

第 8 回臨床病理検討会 (CPC) 2021 年度
近江八幡市 2022.1.20

眼 科

1) 自然閉鎖した特発性黄斑円孔症例の検討
西田彩香、柿木雅志、一山悠介、小幡峻平、
澤田 修、澤田智子、西信良嗣、大路正人、
第 74 回日本臨床眼科学会学術展示
大阪市 2021.4.8

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

1) 耳小骨連鎖を温存して摘出し得た鼓索神経
鞘腫の一例
越知康子、丁 剛、坂口博史
第 31 回日本耳科学会総会
東京(ハイブリッド開催) 2021.10.16

小 児 科

1) 思春期に発症し投薬量の微調整に難渋した部
分中枢性尿崩症の一例
中谷恵理、石塚義崇、中村高秋
第 94 回日本内分泌学会学術集会
Web 開催 2021.4.22~24

小 児 外 科

1) 腸管不全を呈する腸管神経節細胞僅少症の一
例
津田知樹、瀧本篤朗、武内悠馬
第 58 回日本小児外科学会学術集会
横浜市+Web 視聴 2021.4.28~30

2) 先天性横隔膜ヘルニア術後の遊走脾に対し
て腹腔鏡補助下脾固定術を施行した 1 例
瀧本篤朗、津田知樹、武内悠馬、坂井宏平、
東 真弓、文野誠久、青井重善、古川泰三、
田尻達郎

第 58 回日本小児外科学会学術集会
横浜市+Web 視聴 2021.4.28~30

3) 腸回転異常症を伴わない乳児小腸軸捻転症の
1 例

武内悠馬、瀧本篤朗、津田知樹
第 58 回日本小児外科学会学術集会
横浜市+Web 視聴 2021.4.28~30

4) 好酸球性胃腸炎を合併した慢性虫垂炎の一例
津田知樹、川脇拓磨、小西 快、武内悠馬、
瀧本篤朗
第 85 回日本小児科学会滋賀地方会
大津市 2021.5.16

5) 片側付属器切除後に対側卵巣茎捻転を発症し
た小児例
小西 快、川脇拓磨、津田知樹
第 57 回日本小外科学会近畿地方会
吹田市+オンライン開催 2021.8.28

6) 不明熱が継続する短腸症候群の 1 例
津田知樹、小西 快、川脇拓磨
第 85 回小児外科わからん会
大阪市+Web (ハイブリッド) 2022.3.12

産 婦 人 科

1) 当院で分娩管理した妊娠 36 週以降の
COVID-19 陽性妊婦 3 症例
前田倫子、小野哲男、岡田奈津実、草場紗智子、
竹川哲史、初田和勝
第 3 回滋賀県産科婦人科医会
大津市 2021.12.19

形 成 外 科

1) 深部切除マージンの決定に苦慮した Buruli

潰瘍の一例

恋水諄源、大狩慶治、貫野 賢

第 64 回日本形成外科学会総会・学術集会

東京 2021.4.14～16

2) 診たことない・やったことないをどう乗り越えるかーチャレンジの作法ー

恋水諄源、矢持 良

第 37 回京都府立医科大学形成外科学術集会

京都市 2021.5.29

3) 当院における手外科診療とマイクロサージェリー ～整形外科とのチーム体制～

矢持 良、恋水諄源

第 39 回京都府立医科大学形成外科学術集会

京都市 2021.10.23

4) 有茎腹部皮弁再建後に生じた小指外傷性異所性爪の一例

矢持 良、恋水諄源

第 129 回関西形成外科学会学術集会

京都市 2021.11.20

5) 倫理コンサルテーションチーム活動が職員の倫理的行動に与える効果：前向き観察研究

恋水諄源、山本千明、向山和加乃、山本真世、中村紳一郎、大出 順

第 33 回日本生命倫理学会年次大会

東京 (web 開催) 2021.11.27 - 28

6) ナッジによる健診勧奨とその倫理的議論ー公衆衛生倫理 × 乳がん検診ー

恋水諄源

第 31 回日本乳癌検診学会学術総会

京都市 2021.11.26～27

7) 緊急倫理コンサルテーション事例から得られる倫理教育と指針策定のニーズ

恋水諄源、山本千明、向山和加乃、奥村能城、早田洋樹、中岡幹彦、中村紳一郎

日本臨床倫理学会第 9 回年次大会

東京 2022.3.19～20

研修等

1) 倫理コンサルテーションはじめました

恋水諄源、西澤嘉四郎、吉永典子、永福啓一、北川ひとみ、片山千鶴子、向原千夏、櫛村宏実、木本美由紀

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

薬 剤 部

1) 当院におけるせん妄対策への取り組み～薬剤師の関わりを中心に～

山田真吾

第 41 回滋賀県病院薬剤師会学術大会

iMEP ニプロホール 2021.8.21

2) 特別企画 理論×実践！CKD 患者の糖尿病治療薬のマネジメント インスリン・GLP1 のマネジメント

林 八恵子

第 9 回くすりと糖尿病学会 2021

Web 2021.9.11

3) 滋賀県における ESBL 産生 *Proteus mirabilis* の検出頻度に関する検討

小川暁生

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会

web 2021.9.19～20

4) 抗菌薬早期モニタリング拡充および感染症医との連携による AST 業務改善効果

小川暁生

第 31 回日本医療薬学会年会

名古屋市＋web 2021.10.9～10

5) 免疫グロブリン静注不応予測スコア高リスク

川崎病患者におけるシクロスポリン A 初期併用
に対する薬剤師介入例

高見麻友

第 48 回日本小児臨床薬理学会学術大会
神戸市 2021.10.23

6) 院内製剤であるセレン注射剤とアセレンド注
の比較

岡田沙知

第 48 回日本小児臨床薬理学会学術大会
神戸市 2021.10.23

7) 病棟における受付簿運用による経営向上

三上友寛

第 59 回全国自治体病院学会
奈良市 2021.11.5

8) 腎移植患者でトレーシングレポートを活用す
るコツ

三上友寛

第 15 回腎臓病薬物療法学会学術集会
Web 2021.11.6

9) シンポジウム 3 女性の腎をどう守るか? 免
疫抑制剤服用中に妊娠を希望される CKD 患者へ
の関わり

林 八恵子

第 15 回腎臓病薬物療法学会学術集会
Web 2021.11.6

10) シンポジウム 15 薬薬連携を通じて CKD
治療を考える CKD 患者における施設間情報連
絡書を活用するコツ

林 八恵子

第 15 回腎臓病薬物療法学会学術集会
Web 2021.11.6

研修会など

1) 抗菌薬早期モニタリングの拡充および感染症
医との連携による業務改善

小川暁生

感染対策合同カンファレンス

近江八幡市 2021.5.24

2) ロボティック ロボタスク

小川暁生、遠藤正憲、田邊 智、鶴房美生、
笠川 敦、中島孝治、城下友邦、奥西仁志、
井上正幸、西澤嘉四郎

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

3) 「薬剤準備状況」の有用性と今後の展望

湯月翔太、岡田沙知、秋元昂耀、北野美鈴、
山田真吾、林 八恵子、遠藤正憲、瀬戸康子、
大野慶子、鳩 淳子、片山千鶴子、長澤 薫

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

4) 整形外科へのポリファーマシーカンファレン
スの介入と効果

秋元昂耀、林 八恵子、高見麻友、松井 諒、
山本圭恵、三原 悠、山口 琢、森本 茂

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

臨床工学科

1) 透析中抜針事故の早期発見のための医療安全
対策～漏液センサー連動機能を導入して～

永福啓一、久郷 稔、久永浩司、
仲山明良、塩谷菜奈美、門 浩志

第 66 回日本透析医学会学術集会・総会
横浜市+Web 2021.6.4～6

研修等

1) EWS 導入への取り組み

島村直投、鈴木雄也、竹村萌里、山田かの子、
永福啓一、板橋達幸、久郷 稔

QI 活動報告会 2021

リハビリテーション科

1) 治療撤退となった心不全増悪で入退院を繰り返す低心機能患者が機能回復の後、自宅退院に至った1症例

山中順子

第27回日本心臓リハビリテーション学会
学術集会

幕張市（オンデマンド） 2021.6.19～20

2) 大腿骨近位部骨折患者の循環器疾患併存率の運動器リハビリにおける心リハ指導士の役割

亀井彩子

第27回日本心臓リハビリテーション学会
学術集会

幕張市（オンデマンド） 2021.6.19～20

3) フットケアチームの多職種連携が果たす効果～重症下肢虚血患者への私たちの挑戦～

山中順子

第2回日本フットケア・足病医学会年次学術集会
横浜市 2021.12.10～11

4) COVID-19 重症化後、長期の理学療法継続によってADLが自立し、自宅退院に至った1例～多職種連携の重要性とCOVID-19 重症化患者における課題～

奥村高弘

第7回日本呼吸理学療法学術大会

Web 開催 2021.9.26

5) 急性期脳出血患者に対する転帰先予測モデルの検討

森田 曜、丸尾知里、齋藤 実、松尾宏俊、

中島正之

Stroke 2022

大阪市（ハイブリッド開催）2022.3.17～19

6) 急性期病院における脳卒中退院支援の充実化に向けた体制整備と課題

中川 響、片山千鶴子、星野美千代、岡部雅斗、

加納捺希、松尾宏俊、丸尾知里、齋藤 実、

中島正之

Stroke 2022

大阪市（ハイブリッド開催）2022.3.17～19

研修等

1) 多職種による心不全チームの立ち上げ～心不全チームの紹介と今後の課題～

森本順子、奥村高弘、坂田賀菜、松田悠子、

富田奈緒子、加藤 守、溝江景子、池元香織、

林 八恵子、鬼界雅一、中上拓男

QI活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

臨床検査科

1) ASに役立つ薬剤感受性試験

近澤秀己

日本臨床検査技師会 近畿支部 秋期研修会

Web 開催 2021.10.2

2) 新規ドライプレート「R GMRプレート(仮)」の有用性の検討

近澤秀己

第33回日本臨床微生物学会総 総会・学術集会

仙台市 2022.1.28～30

3) 当院の血液培養における腸内細菌の迅速感受性報告の有用性

近澤秀己

第3回ニッスイ近畿感染症セミナー

Web 開催 2022.3.5

看護部

外来

- 1) 高度腎機能患者への糖尿病透析予防指導の効果

片山初美、木内ひとみ、池田和弘、石塚義崇
中村高秋、黒川あかね

第 39 回 滋賀県インスリ治療懇話会
大津市 2022.3.5

患者総合支援課

- 1) 一般病棟から週末期療養の場所へ
一転院の優先順位を決定するための情報提供―

木本美由紀 瀬戸康子 牛嶋 壮

第 59 回日本癌治療学会学術集会
横浜市 2021.10.21～23

腎臓センター

- 1) 療法選択外来での腎代替療法選択支援の実際

井本千秋

第 66 回 日本透析医学会学術集会
横浜市 2021.6.6

- 2) 腹膜透析とSDM

～療法選択外来での看護師の関わり～

井本千秋

第 27 回 日本腹膜透析医学会学術集会
東京 2021.10.31

- 3) 患者さんの思いに寄り添える関わり

～苦手な患者さんとの信頼関係を築くには～

井本千秋

令和 3 年度 第 2 回血液浄化研究会 石川県臨床
工学技士会 Web 講習会
近江八幡市 2021.11.30

- 4) シャントマッサージの学習会を導入した効果

守崎 剛、西原万友美、吉川智子、植田恵美梨

第 40 回近江八幡市立総合医療センター看護部
看護研究発表会

近江八幡市 2022.3.5

手術室

- 1) A 病院手術室看護師の術後訪問に関する認識
調査

武田厚喜、大西和代、吉野直子

第 40 回 近江八幡市立総合医療センター看護部
看護研究発表会

近江八幡市 2022.3.5

救命救急センター

- 1) Are you ready? ～命を救う前にやるべき
こと～

宮崎 健、松本美沙、尾上良歩、尾田勇樹、

井上公敬、深谷千佳

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

3 階北病棟

- 1) 地域周産期母子医療センターとしての取り組み

西川みゆき、山脇能乃枝

公益社団法人滋賀県看護協会

令和 3 年度特別講演・シンポジウム

草津市 2021.12.9

- 2) 産科混合病棟の退院支援

～看護師と助産師の視点～

北村聡子、澤田磨依、西川麗香

第 40 回 近江八幡市立総合医療センター看護部
看護研究発表会

近江八幡市 2022.3.5

3 階東病棟

- 1) NICU における照度の検証

～適切な光環境を提供するために～

名阪小百合、橋本佳代、武村麻衣子、小西恵利、
西郡千尋

第 40 回 近江八幡市立総合医療センター看護部
看護研究発表会
近江八幡市 2022.3.5

3 階西病棟

1) 糖尿病患者把握のための患者カンファレンス
導入の効果

小川朋子、榊原亜希、初古智美

第 40 回近江八幡市立総合医療センター看護部
看護研究発表会
近江八幡市 2022.3.5

4 階南病棟

1) 化学療法における Advance Care Planning
について

川嶋頼子

びわこオンコロジーナースカンファレンス

Web 配信

栗東市 2021.6.26

4 階西病棟

1) フットケアチームの他職種が果たす効果 下肢
病変患者への病棟看護師介入の重要性

小杉麻衣、深井邦剛、北田勇也、中田真央、
横山愛功、森本順子、坂田賀菜、牛田真奈加、
恋水諄源、矢持 良

QI 活動報告会 2021

近江八幡市 2022.3.6

看護管理室

1) 看護の魅力を一緒に感じる

大野慶子

聖泉大学看護学部「キャリア教育Ⅲ」講演

彦根市 2021.9.21

2) 現場の看護管理者から学ぶ「看護管理の実際」

白井直美

聖泉大学看護学部「基礎看護論Ⅱ」講演

彦根市 2021.11.22

4 各種統計

令和3年度 近江八幡市病院事業決算報告書

(1)収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第 1 款 病 院 事 業 収 益	円 14,012,000,000	円 1,297,776,000	円 0	円 15,309,776,000	円 15,176,026,750	円 △ 133,749,250	円 うち仮受消費税 27,797,697
第 1 項 医 業 収 益	13,161,242,000	△ 372,080,000	0	12,789,162,000	12,533,948,203	△ 255,213,797	うち仮受消費税 16,238,725
第 2 項 医 業 外 収 益	850,758,000	1,669,856,000	0	2,520,614,000	2,642,078,547	121,464,547	

支 出

区 分	予 算 額						決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計		
第1款病院事業費用	円 14,012,000,000	円 420,000,000	円 0	円 0	円 0	円 14,432,000,000	円 0	円 14,432,000,000	円 203,498,032	円 うち仮払消費税 388,588,721
第1項医業費用	13,589,033,000	420,000,000	0	0	0	14,009,033,000	0	14,009,033,000	242,564,294	うち仮払消費税 5,051,950
第2項医業外費用	417,967,000	0	0	0	0	417,967,000	0	417,967,000	38,146,154	
第3項特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 82,212,416	
第4項予備費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	

1 款 3 項 地 方 公 営 企 業 法 施 行 令 第 1 8 条 第 5 項 だ し 書 (現 金 の 支 出 を 伴 わ ない 経 費) の 規 定 に よ る

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	繰越額に係る 通次繰越額に 充てる額			
第1款 資本的収入	円 444,611,000	円 0	円 444,611,000	円 0	円 444,611,000	円 457,038,950	円 12,427,950	円
第1項 企業債	300,000,000	0	300,000,000	0	300,000,000	190,000,000	△ 110,000,000	
第2項 出資金	144,611,000	0	144,611,000	0	144,611,000	144,611,000	0	
第3項 補助金	0	0	0	0	0	25,498,000	25,498,000	
第4項 寄附金	0	0	0	0	0	5,000,000	5,000,000	
第5項 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	85,100,000	85,100,000	
第6項 投資償還収入	0	0	0	0	0	6,829,950	6,829,950	

支 出

区 分	予 算 額				合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	繰越額	継続費 通次繰越額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	合計		
第1款 資本的支出	円 1,799,157,000	円 0	円 0	円 1,799,157,000	円 0	円 1,459,195,064	円 0	円 189,700,000	円 189,700,000	円 150,261,936	円
第1項 建設改良費	664,660,000	0	0	664,660,000	0	329,948,860	0	189,700,000	189,700,000	145,011,140	うち仮払消費税 29,983,805
第2項 企業債償還金	1,093,897,000	0	0	1,093,897,000	0	1,092,896,204	0	0	0	1,000,796	
第3項 投資	40,600,000	0	0	40,600,000	0	36,350,000	0	0	0	4,250,000	

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額 1,002,156,114円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 808,740円および過年度損益勘定留保資金 1,001,347,374円で補てんした。

令和3年度 近江八幡市病院事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1. 固 定 資 産					
(1) 有形固定資産					
イ 土地			1,702,987,189		
ロ 建物	13,420,922,003				
減価償却累計額	<u>△ 4,664,932,917</u>		8,755,989,086		
ハ 構築物	102,380,660				
減価償却累計額	<u>△ 54,763,425</u>		47,617,235		
ニ 器械備品	7,880,054,805				
減価償却累計額	<u>△ 5,101,647,477</u>		2,778,407,328		
ホ 車両及び運搬具	76,420,566				
減価償却累計額	<u>△ 70,062,079</u>		6,358,487		
ヘ リース資産	83,778,700				
減価償却累計額	<u>△ 79,589,765</u>		4,188,935		
ト 建設仮勘定			<u>42,853,200</u>		
有形固定資産合計				13,338,401,460	
(2) 無形固定資産					
イ 電話加入権			<u>4,050,800</u>		
無形固定資産合計					4,050,800
(3) 投資その他の資産					
イ 長期貸付金	186,665,050				
ロ 長期貸付金返済免除引当金	<u>△ 132,171,300</u>		54,493,750		
ハ 長期前払消費税			<u>283,189,365</u>		
投資その他の資産合計				337,683,115	
固定資産合計					<u>13,680,135,375</u>
2. 流 動 資 産					
(1) 現金預金			5,194,871,718		
(2) 未収金			3,589,826,744		
(3) 貸倒引当金			△ 4,600,774		
(4) 貯蔵品					
イ 薬品			<u>54,894,161</u>		
貯蔵品合計				54,894,161	
(5) 前払金			<u>189,695,912</u>		
流動資産合計					<u>9,024,687,761</u>
資産合計					<u>22,704,823,136</u>

イ 建設改良費等企業債

9, 760, 849, 616

9,760,849,616

引 当 金 合 計

2, 231, 186, 924

172, 440, 284

2, 403, 627, 208

12, 164, 476, 824

流動負債合計

1, 036, 344, 428

1, 036, 344, 428

1,259,044,826

397, 723, 263

397, 723, 263

36, 672, 824

2, 729, 785, 341

大 小 中 小

1, 146, 784, 647

 Δ 543,646,870

603, 137, 777

15, 497, 399, 942

資本金合計

9, 257, 065, 551

9, 257, 065, 551

附录三

2, 292, 000

 $\triangle 2,051,934,357$ $\triangle 2,049,642,357$ $\Delta \quad 2,049,642,357$

7, 207, 423, 194

22, 704, 823, 136

令和3年度 近江八幡市病院事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 医 業 収 益	円	円	円
(1) 入 院 収 益	8,498,016,166		
(2) 外 来 収 益	3,409,705,466		
(3) そ の 他 医 業 収 益	<u>598,428,874</u>	<u>12,506,150,506</u>	
2. 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	6,915,109,563		
(2) 材 料 費	3,455,669,224		
(3) 経 費	1,937,194,445		
(4) 減 価 償 却 費	880,869,450		
(5) 資 産 減 耗 費	9,909,603		
(6) 研 究 研 修 費	<u>26,096,147</u>	<u>13,224,848,432</u>	
医 業 損 失			<u>718,697,926</u>
3. 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	2,268,834		
(2) 補 助 金	1,757,804,518		
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	38,631,551		
(4) 保 育 所 収 益	4,899,223		
(5) 沖 島 診 療 所 収 益	3,970,043		
(6) 受 託 研 究 収 益	30,882,809		
(7) 保 險 金	308,000		
(8) 他 会 計 負 担 金	622,916,000		
(9) そ の 他 医 業 外 収 益	<u>164,158,844</u>	<u>2,625,839,822</u>	
4. 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	177,767,103		
(2) 長期前払消費税勘定償却	56,637,877		
(3) 看 護 師 養 成 費	22,200,000		
(4) 保 育 所 費	36,403,995		
(5) 看 護 師 宿 舎 費	940,325		
(6) 沖 島 診 療 所 運 営 費	8,694,762		
(7) 受 託 研 究 費	11,541,265		
(8) 雑 損 失	1,257,504		
(9) 雑 支 出	<u>563,089,765</u>	<u>878,532,596</u>	<u>1,747,307,226</u>
経 常 利 益			1,028,609,300
5. 特 別 損 失			
(1) 固 定 資 産 売 却 損	<u>82,212,416</u>	<u>82,212,416</u>	<u>82,212,416</u>
当 年 度 純 利 益			<u>946,396,884</u>
前 年 度 繰 越 欠 損 金			<u>△ 2,998,331,241</u>
当 年 度 未 処 理 欠 損 金			<u>△ 2,051,934,357</u>

病院事業

医業収益・費用の詳細

(単位：千円)

		平成31(令和元)年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額
医業収益	入院収益	12,727,184	12,228,666	12,506,150
	外来収益	8,771,106	8,586,463	8,498,016
	その他医業収益	3,332,681	3,130,969	3,409,705
	室料差額収益	623,397	511,235	598,429
	医療相談収益	108,861	105,050	89,785
	他会計負担金	158,043	98,385	133,993
	その他医業収益	258,159	258,159	305,401
医業費用		98,334	49,641	69,250
医業費用	給与費	12,563,026	12,442,113	13,224,848
	報酬	6,658,994	6,769,956	6,915,110
	医師給	0	0	0
	看護師給	415,926	940,602	958,291
	医療技術員給	1,330,508	1,417,549	1,423,817
	事務員給	360,952	403,103	406,450
	労務員給	103,206	249,987	259,067
	医師手当	4,119	91,009	81,864
	看護師手当	655,577	914,800	972,890
	医療技術員手当	826,538	848,717	863,482
	事務員手当	214,127	216,741	212,828
	労務員手当	50,177	82,047	87,611
	賞金	1,986	28,420	25,405
	法定福利費	1,202,647	0	0
	退職給与金	861,971	868,334	908,088
	賞与等引当金繰入額	295,117	301,515	317,594
		336,143	407,132	397,723
	材料費	3,199,675	3,084,934	3,455,669
	薬品費	1,622,827	1,552,338	1,808,319
	診療材料費	1,551,892	1,494,027	1,613,767
	医療消耗備品費	24,956	38,569	33,583
経費	経費	1,789,241	1,774,072	1,937,194
	厚生福利費	16,708	13,269	16,085
	報償費	1,274	1,227	1,438
	旅費交通費	467	775	976
	職員被服費	1,094	1,013	1,034
	消耗品費	65,767	66,896	69,191
	消耗備品費	7,764	9,137	7,731
	光熱水費	148,690	141,872	150,917
	燃料費	29,160	31,197	48,006
	食糧費	25	45	7
	印刷製本費	3,905	5,235	3,120
	修繕料	59,489	64,269	68,786
	保険料	18,341	18,671	17,993
	賃借料	131,801	136,437	150,140
	通信運搬費	12,727	12,847	13,756
	委託料	1,232,236	1,251,868	1,360,314
	諸会費	3,644	3,814	3,739
	補償費及び賠償金	37,110	673	
	貸倒引当金繰入額	3,888	3,465	3,589
	雑費	15,151	11,362	20,372
減価償却費	減価償却費	862,049	787,182	880,870
	建物減価償却費	321,221	330,615	338,592
	構築物減価償却費	7,906	7,944	7,944
	器械備品減価償却費	522,283	439,446	529,928
	車両及び運搬具減価償却費	1,858	755	755
資産減耗費	リース資産減価償却費	8,781	8,422	3,651
	資産減耗費	5,345	3,353	9,910
固定資産除却費	固定資産除却費	5,345	3,353	9,910
	研修研究費	47,722	22,616	26,096
研究費	旅費	18,042	1,008	1,659
	謝金	986	443	370
	図書費	15,040	14,985	15,007
	諸会費	12,052	4,886	7,487
	研究雑費	1,602	1,294	1,572
医業損益		164,158	▲ 213,447	▲ 718,698

患者状況

(1) 利用者数

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対 前 年 度 比 較		診 療 日 数
						増 減	伸 率	
入 院	延 人 員	120,656 人		126,502 人		-5,846 人	95.4 %	令和3年度 365 日
	1 日 平 均	331		347		-16	95.4	令和2年度 365 日
外 来	延 人 員	210,767		200,000		10,767	105.4	令和3年度 243 日
	1 日 平 均	867		823		44	105.3	令和2年度 243 日
計	延 人 員	331,423		326,502		4,921	101.5	
	1 日 平 均	1,198		1,170		28	102.4	

(2) 各科別延患者数

(単位：人)

区分	年度	内科	外科	整形外科	麻酔科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	脳神経内科	腎臓センター (透析センター)	臓	放射線科	健診センター	循環器内科	消化器内科	小児外科	代謝・内分泌内科	腎臓内科	血液内科	呼吸器内科	禁煙外来	心臓血管外科	形成外科	リウマチ膠原病内科	呼吸器外科	計
入院	3年度	4,064	7,990	16,929	0	6,633	8,400	9,610	1,490	3,134	1,330	702	2,770	0	-	-	-	16,559	17,220	1,008	1,690	11,007	6,321	0	-	2,229	1,570	0	-	120,656
	2年度	6,775	8,540	16,925	0	7,772	8,074	10,115	1,964	4,020	1,574	1,020	3,022	0	-	-	-	17,834	15,472	950	2,563	12,016	5,227	0	-	2,639	0	0	-	126,502
	増減	-2,711	-550		4	0-1,139	326	-505	-474	-886	-244	-318	-252	0	-	-	-	-	-1,275	1,748	58	-873	-1,009	1,094	0	-	-410	1,570	0	-
外来	3年度	7,433	13,053	14,205	936	5,531	13,491	13,725	13,146	9,640	6,822	7,209	6,994	22,554	2,031	5,103	17,429	16,095	2,732	6,961	10,732	5,668	2,591	1	2,465	2,583	1,637	0	210,767	
	2年度	6,806	12,882	14,375	771	5,092	11,347	12,575	12,513	10,440	6,518	7,589	6,372	23,123	1,987	3,684	16,390	14,785	2,906	6,567	10,233	5,107	2,479	63	2,319	1,257	1,729	91	200,000	
	増減	627	171	-170	165	439	2,144	1,150	633	-800	304	-380	622	-569	44	1,419	1,039	1,310	-174	394	499	561	112	-62	146	1,326	4,153	-92	-91	10,767
計	3年度	11,497	21,043	31,134	936	12,164	21,891	23,335	14,636	12,774	8,152	7,911	9,764	22,554	2,031	5,103	33,988	33,315	3,740	8,651	21,739	11,989	2,591	1	4,694	4,153	1,637	0	331,423	
	2年度	13,581	21,422	31,300	771	12,864	19,421	22,690	14,477	14,460	8,092	8,609	9,394	23,123	1,987	3,684	34,224	30,257	3,856	9,130	22,249	10,334	2,479	63	4,958	1,257	1,729	91	326,502	
	増減	-2,084	-379	-166	165	-700	2,470	645	159	-1,686	60	-698	370	-569	44	1,419	-236	3,058	-116	-479	-510	1,655	112	-62	-264	2,896	-92	-91	4,921	

(3) 各科別一日平均患者数

(単位：人)

区分	内科	外科	整形外科	麻酔科	脳神経外科	脳神経小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	脳神経内科	腎臓 (透析用)	臓器センター	放射線科	健診センター	循環器内科	消化器内科	小児外科	代謝・内分泌内科	腎臓内科	血液内科	呼吸器内科	禁煙外来	心臓血管外科	形成外科	リウマチ膠原病内科	呼吸器外科	計
入院	11	22	47	0	18	23	26	4	9	4	2	8	0	0	0	0	45	47	3	5	30	17	0	0	6	4	0	0	331
外来	31	54	58	4	23	56	56	54	40	28	30	29	93	93	8	21	72	66	11	29	44	23	11	0	10	10	6	0	867
計	42	76	105	4	41	79	82	58	49	32	32	37	93	93	8	21	117	113	14	34	74	40	11	0	16	14	6	0	1,198

(4) 住所別患者数

(単位：患者数(人)、率(%))

区 分		市 内	竜王町	東近江市	日 野 町	野 洲 市	彦 根 市	そ の 他 県 内	県 外	計	
入 院	3年度	延患者数 率	62,790 52.0	8,190 6.8	30,739 25.5	1,394 1.2	3,156 2.6	4,001 3.3	7,845 6.5	2,541 2.1	120,656 100.0
	2年度	延患者数 率	67,046 53.0	8,756 6.9	32,046 25.3	1,098 0.9	3,524 2.8	3,487 2.8	8,274 6.5	2,271 1.8	126,502 100.0
外 来	3年度	延患者数 率	123,483 58.6	11,013 5.2	47,155 22.4	1,951 0.9	6,206 3.0	5,111 2.4	13,084 6.2	2,764 1.3	210,767 100.0
	2年度	延患者数 率	116,412 58.2	10,734 5.4	45,338 22.7	1,800 0.9	6,117 3.1	4,658 2.3	12,245 6.1	2,696 1.3	200,000 100.0
計	3年度	延患者数 率	186,273 56.2	19,203 5.8	77,894 23.5	3,345 1.0	9,362 2.8	9,112 2.8	20,929 6.3	5,305 1.6	331,423 100.0
	2年度	延患者数 率	183,458 56.3	19,490 6.4	77,384 23.7	2,898 1.0	9,641 2.9	8,145 1.9	20,519 6.1	4,967 1.7	326,502 100.0

事業収入に関する事項

区 分	令 和 3 年 度	構 成 比	令 和 2 年 度	構 成 比	対 前 年 度 比 較	
					増 減	伸 率
入 院 収 益	8,498,016,166 円	56.159 %	8,586,462,679 円	60.211 %	△ 88,446,513 円	99.0 %
外 来 収 益	3,409,705,466	22.533	3,130,968,782	21.955	278,736,684	108.9
そ の 他 医 業 収 益	598,428,874	3.955	511,234,727	3.585	87,194,147	117.1
受取利息及び配当金	2,268,834	0.015	3,329,721	0.023	△ 1,060,887	68.1
補 助 金	1,757,804,518	11.616	947,483,456	6.644	810,321,062	185.5
長期前受金戻入	38,631,551	0.255	26,355,782	0.185	12,275,769	146.6
保 育 所 収 益	4,899,223	0.032	5,152,296	0.036	△ 253,073	95.1
看護師宿舍収益	0	0.000	1,925,279	0.014	△ 1,925,279	皆減
沖島診療所収益	3,970,043	0.026	4,853,374	0.034	△ 883,331	81.8
受託研究収益	30,882,809	0.204	32,718,374	0.229	△ 1,835,565	94.4
保 険 金	308,000	0.002	1,044,375	0.007	△ 736,375	29.5
他会計負担金	622,916,000	4.117	662,205,000	4.644	△ 39,289,000	94.1
そ の 他 医 業 外 収 益	164,158,844	1.085	124,572,740	0.874	39,586,104	131.8
特 別 利 益	0	0.00	222,358,746	1.56	△ 222,358,746	皆減
計	15,131,990,328	100.00	14,260,665,331	100.00	871,324,997	106.1

事業費に関する事項

区 分	令 和 3 年 度	構 成 比	令 和 2 年 度	構 成 比	対 前 年 度 比 較	
					増 減	伸 率
給 与 費	6,915,109,563	48.75	6,769,955,771	49.84	145,153,792	102.1
材 料 費	3,455,669,224	24.36	3,084,933,917	22.71	370,735,307	112.0
経 費	1,937,194,445	13.66	1,774,072,431	13.06	163,122,014	109.2
減 価 償 却 費	880,869,450	6.21	787,181,818	5.80	93,687,632	111.9
資 産 減 耗 費	9,909,603	0.07	3,353,038	0.02	6,556,565	295.5
研 究 研 修 費	26,096,147	0.18	22,615,720	0.17	3,480,427	115.4
支払利息及び企業債取扱諸費	177,767,103	1.25	186,551,600	1.37	△ 8,784,497	95.3
長期前払消費税勘定償却	56,637,877	0.40	39,204,286	0.29	17,433,591	144.5
看 護 師 養 成 費	22,200,000	0.16	19,902,000	0.15	2,298,000	111.5
保 育 所 費	36,403,995	0.26	35,652,584	0.26	751,411	102.1
看 護 師 宿 舎 費	940,325	0.01	1,672,052	0.01	△ 731,727	56.2
沖 島 診 療 所 運 営 費	8,694,762	0.06	8,714,440	0.06	△ 19,678	99.8
受 託 研 究 費	11,541,265	0.08	7,068,274	0.05	4,472,991	163.3
雑 損 失	1,257,504	0.01	991,634	0.01	265,870	126.8
雑 支 出	563,089,765	3.97	538,186,269	3.96	24,903,496	104.6
特 別 損 失	82,212,416	0.58	303,632,593	2.24	△ 221,420,177	27.1
計	14,185,593,444	100.00	13,583,688,427	100.00	601,905,017	104.4

その他各種データ

手術件数表（令和3年度）

2021年4月1日～2022年3月31日

（単位：件）

麻酔	科	外科	整形	産婦	脳外	耳鼻	泌尿	小外	心外	眼科	皮膚	形成	腎内	循環	その他	合計
全麻	麻酔科管理	497	552	240	62	196	67	150	82	2	0	105	0	1	0	1,954
	麻酔科非管理	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
脊麻	麻酔科管理	6	47	84	0	0	1	0	0	0	1	11	0	0	1	151
	麻酔科非管理	32	115	46	0	0	248	0	0	0	0	0	0	0	1	442
硬麻	麻酔科管理	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	麻酔科非管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
伝麻	麻酔科管理	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	7
	麻酔科非管理	0	39	0	0	0	0	0	1	0	0	8	0	0	0	48
静麻	麻酔科管理	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	麻酔科非管理	1	1	42	1	0	0	0	3	0	0	2	0	6	0	56
局麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科非管理	38	98	0	46	16	19	0	47	471	53	234	73	65	2	1,162
その他	麻酔科管理	2	1	3	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	10
	麻酔科非管理	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
合計	麻酔科管理	507	606	327	63	196	68	152	82	2	1	120	0	1	1	2,126
	麻酔科非管理	73	254	90	47	17	267	0	51	471	53	245	73	73	4	1,718
総計		580	860	417	110	213	335	152	133	473	54	365	73	74	5	3,844

感染症	
HBs	13
HCV	51
TP	42
RPR	56
HIV	0
MRSA	96
合計	258

一日平均手術数	
	16.0

稼働日：240日

時間内緊急手術		
全麻	麻酔科管理	150
	麻酔科非管理	0
脊麻	麻酔科管理	39
	麻酔科非管理	36
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	53
その他	麻酔科管理	2
	麻酔科非管理	12
合計	麻酔科管理	191
	麻酔科非管理	101

時間外緊急手術		
全麻	麻酔科管理	58
	麻酔科非管理	0
脊麻	麻酔科管理	4
	麻酔科非管理	3
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	12
その他	麻酔科管理	3
	麻酔科非管理	5
合計	麻酔科管理	65
	麻酔科非管理	20

休日緊急手術		
全麻	麻酔科管理	72
	麻酔科非管理	0
脊麻	麻酔科管理	7
	麻酔科非管理	3
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	6
その他	麻酔科管理	2
	麻酔科非管理	4
合計	麻酔科管理	81
	麻酔科非管理	13

令和3年度 救急発生状況

(東近江行政組合消防本部データから)

(単位：件)

月	近江八幡市		東近江市							日野町	竜王町	愛荘町		名神上	管外	合 計
	近江八幡市	安土町地区	八日市地区	永源寺地区	五個荘地区	愛東地区	湖東地区	能登川地区	蒲生地区			秦荘	愛知川			
令和3年4月	258	25	147	8	46	21	28	59	43	71	44	23	50	2	0	825
令和3年5月	250	40	185	21	36	19	36	64	34	60	38	18	57	4	1	863
令和3年6月	248	55	169	13	50	19	36	79	41	79	42	28	39	2	0	900
令和3年7月	284	53	178	21	33	17	43	76	45	86	46	33	55	6	0	976
令和3年8月	290	27	186	22	38	27	46	64	35	88	50	32	53	5	1	964
令和3年9月	259	33	158	12	40	13	16	75	47	73	43	25	39	5	0	838
令和3年10月	325	44	149	15	47	13	39	57	33	101	53	31	40	2	0	949
令和3年11月	265	33	166	17	36	21	43	68	38	69	43	18	45	3	0	865
令和3年12月	295	41	188	19	63	14	31	111	37	110	51	25	54	5	0	1,044
令和4年1月	316	42	223	18	46	27	42	77	34	91	61	28	35	5	0	1,045
令和4年2月	300	49	153	12	41	17	35	71	36	71	45	31	28	0	1	890
令和4年3月	309	40	187	15	46	15	32	68	50	87	47	24	49	3	0	972
合計	3,399	482	2,089	193	522	223	427	869	473	986	563	316	544	42	3	11,131

搬送状況

月	救急件数	当院搬送	管内合計	管内収容率	管外合計
令和3年4月	825	384	690	90.2%	75
令和3年5月	863	416	740	90.5%	78
令和3年6月	900	404	741	88.0%	101
令和3年7月	976	445	823	88.5%	107
令和3年8月	964	421	787	89.2%	95
令和3年9月	838	411	709	90.1%	78
令和3年10月	949	454	795	91.1%	78
令和3年11月	865	390	713	90.7%	73
令和3年12月	1,044	449	862	89.5%	101
令和4年1月	1,045	435	804	84.7%	145
令和4年2月	890	413	690	85.2%	120
令和4年3月	972	453	765	86.9%	115
合計	11,131	5,075	9,119	1064.6%	1,166

病院事業経営分析指標

	令和3年度	参考:R2年度	比較	備 考
固定負債構成比率	53.6 %	55.3 %	-1.7	固定負債/負債資本合計×100 総資本に対する固定負債の率。比率が低いほど良好。
自己資本構成比率	34.4 %	28.6 %	5.8	(資本金+剰余金+繰延収益)/負債資本合計×100 総資本に対する自己資本の率。 比率が高いほど経営の安定性が高い。
流動資産対固定資産比率	66.0 %	62.6 %	3.4	流動資産/固定資産×100 固定資産に対する流動資産の率。 比率が高いほど良好。
固定資産対長期資本比率	68.5 %	73.3 %	-4.8	固定資産/(資本合計+固定負債+繰延収益)×100 自己資本が、いくら運転資本を供給しつつあるかを表したものの。 標準比率は100%以下で低いほど良好。
固定比率	175.1 %	215.2 %	-40.1	固定資産/(資本金+剰余金+繰延収益)×100 固定資産を自己資本でまかなっている割合。 比率が低いほど良好。
流動比率	330.6 %	238.9 %	91.7	流動資産/流動負債×100 企業の支払い能力を表す。 標準比率は200%以上で高いほど良好。
当座比率	321.6 %	237.3 %	84.3	(現金預金+未収金-貸倒引当金)/流動負債×100 流動比率より一層厳密にしたもので、即時支払能力を表す。 標準比率は100%以上で高いほど良好。
現金比率	190.3 %	162.1 %	28.2	現金預金/流動負債×100 流動負債に対する現金預金の割合。 比率は20%以上が良いとされ、高いほど良好。
未収比率	15.8 %	12.2 %	3.6	未収金/資産合計×100 総資産に対する未収金の率。比率が低いほど良好。
資産負債比率	146.5 %	135.1 %	11.4	資産合計/負債合計×100 負債に対する資産の率。 標準比率は100%以上で高いほど良好。
資本負債比率	46.5 %	35.1 %	11.4	(自己資本金+剰余金)/負債合計×100 負債に対する資本の率。比率が高いほど良好。
未収金回転率	3.9 回	4.8 回	-0.9	医業収益/(未収金(期首+期末)/2) 率が低いほど未収金の性質を劣悪にし、高いほど良好。
流動資産回転率	1.4 回	1.5 回	-0.1	医業収益/(流動資産(期首+期末)/2) 流動資産の使用・利用度を表す。率が高いほど流動資産が効率的に売上に結び付いていることを示す。
貯蔵品回転率	27.1 回	26.4 回	0.7	(貯蔵品(期首+当期購入額-期末))/(貯蔵品(期首+期末)/2) 率が高いほどこれに対する投下資本が少なくてすむ。
総収支比率	106.7 %	105.0 %	1.7	総収入/総費用×100 企業の全活動の能率を表す。比率が高いほど良好。
医業収益対医業費用比率	94.6 %	98.3 %	-3.7	医業収益/医業費用×100 営業活動の能率効果測定を判断されるもので、経営の良否がうかがえる。比率が高いほど良好。
利益効率	6.3 %	4.7 %	1.6	純利益/総収入×100 総収入に対する利益の測定。比率が高いほど良好。
経常収支比率	107.3 %	105.7 %	1.6	経常収益/経常費用×100 経常的な収益と費用の関連を表す。 比率が高いほど良好。
企業債元利償還金 対料金収入比率	10.7 %	8.9 %	1.8	企業債元利償還金/料金収入×100 企業債元利償還金と料金収入の関連を表す。 比率が低いほど良好。
他会計繰入金 対医業収益との比率	7.4 %	7.5 %	-0.1	収益的収支への他会計繰入金/医業収益×100 収益的収支への他会計繰入金と医業収益の関連を表す。 比率が低いほど堅実。

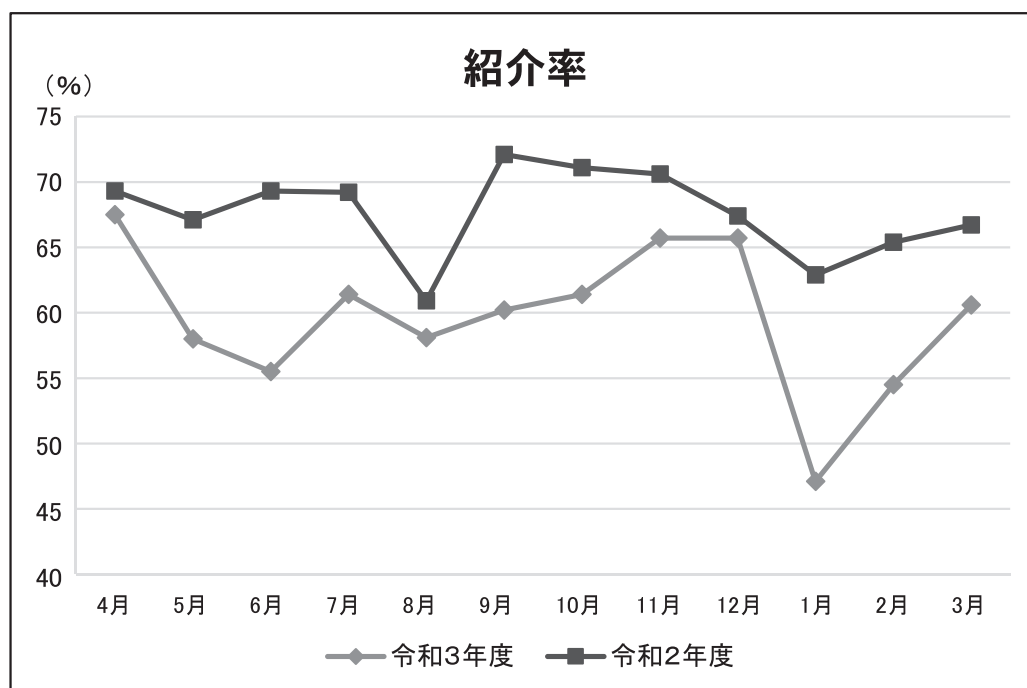
紹介率

◇ 紹介率算出式

$$\frac{\text{初診紹介患者数}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

◇ 紹介率実績推移

	初診患者数	初診紹介患者数	初診時間外外来患者数	紹介率
令和3年 4月	1,344人	748人	236人	67.5%
令和3年 5月	1,218人	542人	283人	58.0%
令和3年 6月	1,592人	749人	243人	55.5%
令和3年 7月	1,437人	702人	293人	61.4%
令和3年 8月	1,459人	676人	296人	58.1%
令和3年 9月	1,346人	642人	280人	60.2%
令和3年10月	1,408人	725人	228人	61.4%
令和3年11月	1,389人	755人	239人	65.7%
令和3年12月	1,363人	710人	283人	65.7%
令和4年 1月	1,596人	622人	275人	47.1%
令和4年 2月	1,234人	567人	193人	54.5%
令和4年 3月	1,402人	711人	229人	60.6%
年度計	16,788人	8,149人	3,078人	59.4%



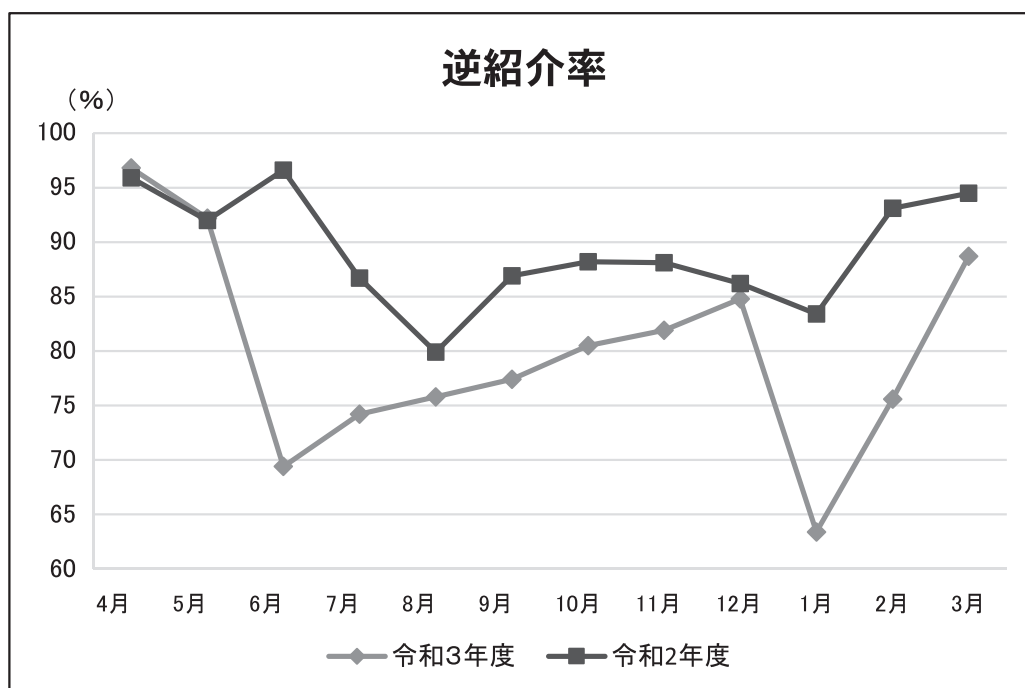
逆紹介率

◇ 逆紹介率算出式

$$\frac{\text{診療情報提供料}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

◇ 逆紹介率実績推移

	初診患者数	初診時間外 外来患者数	診療情報 提供料	逆紹介率
令和3年 4月	1,344人	236人	1,073件	96.8%
令和3年 5月	1,218人	283人	862件	92.2%
令和3年 6月	1,592人	243人	936件	69.4%
令和3年 7月	1,437人	293人	849件	74.2%
令和3年 8月	1,459人	296人	882件	75.8%
令和3年 9月	1,346人	280人	825件	77.4%
令和3年10月	1,408人	228人	950件	80.5%
令和3年11月	1,389人	239人	942件	81.9%
令和3年12月	1,363人	283人	916件	84.8%
令和4年 1月	1,596人	275人	837件	63.4%
令和4年 2月	1,234人	193人	787件	75.6%
令和4年 3月	1,402人	229人	1,041件	88.7%
年度計	16,788人	3,078人	10,900件	79.5%



5 入院病歴統計

令和 3 年度（2021年 4 月～2022年 3 月）

1. 退院患者数(科別・性別)

(単位:人)

科 名	男	女	総 数	科別入院率(%)
総 合 内 科	148	115	263	2.8%
外 科	520	314	834	8.8%
整 形 外 科	301	441	742	7.8%
脳 神 経 外 科	237	157	394	4.2%
小 児 科	454	362	816	8.6%
産 婦 人 科	0	865	865	9.1%
皮 膚 科	40	47	87	0.9%
泌 尿 器 科	353	128	481	5.1%
耳 鼻 咽 喉 科	125	111	236	2.5%
眼 科	99	101	200	2.1%
脳 神 経 内 科	91	67	158	1.7%
循 環 器 内 科	875	547	1422	15.0%
消 化 器 内 科	926	551	1477	15.6%
小 児 外 科	116	70	186	2.0%
代謝・内分泌内科	81	68	149	1.6%
腎 臓 内 科	434	340	774	8.2%
血 液 内 科	103	56	159	1.7%
心 臓 血 管 外 科	76	49	125	1.3%
形 成 外 科	55	42	97	1.0%
総 数	5034	4431	9465	100%

2. 退院患者数(科別・月別)

(単位:人)

科 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 合 内 科	33	26	36	22	21	19
外 科	66	67	74	72	56	67
整 形 外 科	68	53	43	50	67	60
脳 神 経 外 科	31	35	25	34	30	33
小 児 科	74	75	71	84	87	63
産 婦 人 科	71	72	74	61	70	75
皮 膚 科	7	7	7	9	3	14
泌 尿 器 科	48	45	37	35	44	44
耳 鼻 咽 喉 科	21	19	17	17	22	21
眼 科	22	16	13	11	5	17
脳 神 経 内 科	17	15	13	14	11	10
循 環 器 内 科	149	108	109	110	121	96
消 化 器 内 科	125	114	129	131	136	121
小 児 外 科	14	15	9	15	28	22
代謝・内分泌内科	15	9	12	9	21	14
腎 臓 内 科	60	69	67	68	72	68
血 液 内 科	16	14	15	9	8	11
心 臓 血 管 外 科	11	7	12	8	10	9
形 成 外 科	4	9	5	6	17	8
総 数	852	775	768	765	829	772

(単位:人)

科 名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 数
総 合 内 科	21	18	16	20	8	23	263
外 科	69	79	80	51	67	86	834
整 形 外 科	62	81	72	56	52	78	742
脳 神 経 外 科	41	41	44	17	30	33	394
小 児 科	64	64	74	51	55	54	816
産 婦 人 科	67	67	78	81	69	80	865
皮 膚 科	6	10	8	5	4	7	87
泌 尿 器 科	47	35	39	33	40	34	481
耳 鼻 咽 喉 科	22	17	31	16	13	20	236
眼 科	18	18	24	9	25	22	200
脳 神 経 内 科	11	14	18	10	12	13	158
循 環 器 内 科	111	135	111	106	121	145	1422
消 化 器 内 科	147	110	132	105	116	111	1477
小 児 外 科	16	15	15	13	11	13	186
代謝・内分泌内科	11	15	13	5	10	15	149
腎 臓 内 科	64	65	76	61	47	57	774
血 液 内 科	11	13	19	11	11	21	159
心 臓 血 管 外 科	12	12	13	13	7	11	125
形 成 外 科	9	13	7	6	5	8	97
総 数	809	822	870	669	703	831	9465

3. 退院患者数(病棟別)

(単位:人)

病 棟	HCU	ICU	3N	3E	NICU	3S	3W
総 合 内 科	18	5	9	4	0	61	49
外 科	8	1	81	16	0	66	9
整 形 外 科	7	0	9	44	0	273	392
脳 神 経 外 科	22	3	4	4	0	88	9
小 児 科	0	0	16	745	44	0	0
産 婦 人 科	0	0	859	2	0	0	0
皮 膚 科	0	0	5	3	0	32	38
泌 尿 器 科	1	1	8	8	0	140	12
耳 鼻 咽 喉 科	0	0	11	160	0	8	5
眼 科	0	0	0	0	0	199	0
脳 神 経 内 科	5	1	2	0	0	57	3
循 環 器 内 科	23	23	19	6	0	99	23
消 化 器 内 科	12	4	73	26	0	417	31
小 児 外 科	0	0	0	186	0	0	0
代謝・内分泌内科	2	2	3	0	0	8	95
腎 臓 内 科	8	1	24	13	0	200	37
血 液 内 科	1	1	0	0	0	6	1
心 臓 血 管 外 科	1	1	5	0	0	1	0
形 成 外 科	0	0	4	15	0	9	60
総 数	108	43	1132	1232	44	1664	764

(単位:人)

病 棟	4N	4E	4S	4W	5C	総 数
総 合 内 科	31	21	21	40	4	263
外 科	6	588	31	17	11	834
整 形 外 科	0	3	4	4	6	742
脳 神 経 外 科	0	2	251	7	4	394
小 児 科	11	0	0	0	0	816
産 婦 人 科	2	2	0	0	0	865
皮 膚 科	0	2	2	5	0	87
泌 尿 器 科	8	10	274	10	9	481
耳 鼻 咽 喉 科	29	6	11	5	1	236
眼 科	0	0	0	0	1	200
脳 神 経 内 科	0	1	83	6	0	158
循 環 器 内 科	24	28	14	1155	8	1422
消 化 器 内 科	49	729	62	54	20	1477
小 児 外 科	0	0	0	0	0	186
代謝・内分泌内科	25	2	6	5	1	149
腎 臓 内 科	52	23	24	53	339	774
血 液 内 科	0	0	149	1	0	159
心 臓 血 管 外 科	1	0	0	116	0	125
形 成 外 科	4	0	0	2	3	97
総 数	242	1417	932	1480	407	9465

4. 平均在院日数(科別) (単位:人)

科 名	入院日数の平均
総 合 内 科	15.4
外 科	10.0
整 形 外 科	21.8
脳 神 経 外 科	17.5
小 児 科	10.0
産 婦 人 科	10.7
皮 膚 科	16.1
泌 尿 器 科	6.5
耳 鼻 咽 喉 科	5.6
眼 科	3.5
脳 神 経 内 科	18.2
循 環 器 内 科	11.5
消 化 器 内 科	11.4
小 児 外 科	4.4
代謝・内分泌内科	11.2
腎 臓 内 科	13.7
血 液 内 科	40.4
心 臓 血 管 外 科	22.6
形 成 外 科	13.3
全 体	12.6

5. 入院経路(科別)

(単位:人)

科 名	外来 (紹介有)	外来 (紹介無)	救急 (紹介有)	救急 (紹介無)	その他 院内出生	総 数
総 合 内 科	20	12	57	174	0	263
外 科	393	169	102	170	0	834
整 形 外 科	325	78	88	251	0	742
脳 神 経 外 科	63	28	61	242	0	394
小 児 科	117	118	173	180	228	816
産 婦 人 科	481	139	200	45	0	865
皮 膚 科	43	18	9	17	0	87
泌 尿 器 科	297	100	39	45	0	481
耳 鼻 咽 喉 科	194	14	6	22	0	236
眼 科	134	66	0	0	0	200
脳 神 経 内 科	29	10	34	85	0	158
循 環 器 内 科	543	306	193	380	0	1422
消 化 器 内 科	579	325	201	372	0	1477
小 児 外 科	110	34	28	14	0	186
代謝・内分泌内科	49	17	21	62	0	149
腎 臓 内 科	311	135	94	234	0	774
血 液 内 科	95	37	12	15	0	159
心 臓 血 管 外 科	73	25	5	22	0	125
形 成 外 科	60	24	3	10	0	97
全 体	3916	1655	1326	2340	228	9465
率(%)	41.4%	17.5%	14.0%	24.7%	2.4%	100%

6. 転帰(科別)

(単位:人)

科 名	治癒	軽快	不変	増悪	死亡	検査終了	総 数
総 合 内 科	0	219	2	0	39	3	263
外 科	2	738	65	0	26	3	834
整 形 外 科	0	726	8	0	6	2	742
脳 神 経 外 科	0	331	17	1	26	19	394
小 児 科	9	726	18	1	1	61	816
産 婦 人 科	0	828	34	0	1	2	865
皮 膚 科	0	83	2	0	1	1	87
泌 尿 器 科	0	363	90	0	8	20	481
耳 鼻 咽 喉 科	1	233	1	0	1	0	236
眼 科	0	199	1	0	0	0	200
脳 神 経 内 科	0	138	11	0	9	0	158
循 環 器 内 科	1	1053	12	0	69	287	1422
消 化 器 内 科	3	1285	94	0	54	41	1477
小 児 外 科	0	167	11	0	0	8	186
代謝・内分泌内科	1	133	0	0	6	9	149
腎 臓 内 科	5	610	63	0	40	56	774
血 液 内 科	0	118	23	0	18	0	159
心 臓 血 管 外 科	0	121	0	0	4	0	125
形 成 外 科	0	97	0	0	0	0	97
全 体	22	8168	452	2	309	512	9465
率(%)	0.2%	86.3%	4.8%	0.02%	3.3%	5.4%	100%

7. 退院後のフォローアップ(科別)

(単位:人)

科 名	外来当院	外来他院	転院	終了 (死亡含む)	その他 施設等	総 数
総 合 内 科	40	122	26	41	34	263
外 科	291	461	40	33	9	834
整 形 外 科	182	363	177	6	14	742
脳 神 経 外 科	90	148	117	28	11	394
小 児 科	615	156	15	30	0	816
産 婦 人 科	663	189	9	2	2	865
皮 膚 科	27	53	4	1	2	87
泌 尿 器 科	130	311	21	8	11	481
耳 鼻 咽 喉 科	79	152	1	3	1	236
眼 科	44	155	0	0	1	200
脳 神 経 内 科	31	46	57	10	14	158
循 環 器 内 科	397	843	54	78	50	1422
消 化 器 内 科	469	820	62	72	54	1477
小 児 外 科	126	59	1	0	0	186
代 謝・内 分 泌 内 科	48	71	11	11	8	149
腎 臓 内 科	212	410	73	46	33	774
血 液 内 科	69	64	7	18	1	159
心 臓 血 管 外 科	43	75	2	4	1	125
形 成 外 科	45	48	2	0	2	97
全 体	3601	4546	679	391	248	9465
率 (%)	38.0%	48.0%	7.2%	4.1%	2.6%	100%

8. 退院患者数 ICD10大分類(性別)

(単位:人)

ICD10大分類病名	男	女	総 計	率 (%)
1. 感染症, 寄生虫症	106	105	211	2.2%
2. 新生物	856	722	1578	16.7%
3. 血液, 免疫障害など	44	25	69	0.7%
4. 内分泌, 代謝など	108	111	219	2.3%
5. 精神障害など	7	6	13	0.1%
6. 神経系	123	62	185	2.0%
7. 眼科関連	103	103	206	2.2%
8. 耳および乳様突起の疾患	30	30	60	0.6%
9. 循環器系	1046	646	1692	17.9%
10. 呼吸器系	353	237	590	6.2%
11. 消化器系	792	480	1272	13.4%
12. 皮膚科関連	65	56	121	1.3%
13. 筋骨格関連	120	162	282	3.0%
14. 尿路性器系	448	408	856	9.0%
15. 妊娠, 分娩関連	0	535	535	5.7%
16. 周産期関連	136	126	262	2.8%
17. 先天奇形, 染色体異常など	65	43	108	1.1%
18. 他に分類されないもの	62	58	120	1.3%
19. 損傷, 中毒など	454	433	887	9.4%
21. 保健サービスの利用など	12	8	20	0.2%
22. COVID	104	75	179	1.9%
総 数	5034	4431	9465	100%

9. ICD大分類別入院患者平均在院日数 (単位: 人)

ICD10大分類病名	入院日数の平均
1. 感染症, 寄生虫症	11.8
2. 新生物	11.7
3. 血液, 免疫障害など	20.4
4. 内分泌, 代謝など	12.5
5. 精神障害など	8.8
6. 神経系	12.7
7. 眼科関連	3.5
8. 耳および乳様突起の疾患	4.8
9. 循環器系	13.3
10. 呼吸器系	14.0
11. 消化器系	9.6
12. 皮膚科関連	16.6
13. 筋骨格関連	23.0
14. 尿路性器系	9.7
15. 妊娠, 分娩関連	12.4
16. 周産期関連	16.4
17. 先天奇形, 染色体異常など	12.4
18. 他に分類されないもの	10.9
19. 損傷, 中毒など	16.4
21. 保健サービスの利用など	8.3
22. COVID	14.0

10. 死亡退院患者数(科別・性別・病棟別) (単位: 人)

科 名	男	女	総 数
総 合 内 科	23	16	39
外 科	16	10	26
整 形 外 科	1	5	6
脳 神 経 外 科	19	7	26
小 児 科	1	0	1
産 婦 人 科	0	1	1
皮 膚 科	1	0	1
泌 尿 器 科	5	3	8
耳 鼻 咽 喉 科	1	0	1
眼 科	0	0	0
脳 神 経 内 科	6	3	9
循 環 器 内 科	41	28	69
消 化 器 内 科	34	20	54
小 児 外 科	0	0	0
代謝・内分泌内科	4	2	6
腎 臓 内 科	26	14	40
血 液 内 科	13	5	18
心 臓 血 管 外 科	1	3	4
形 成 外 科	0	0	0
総 数	192	117	309

(単位: 人)

病棟	男	女	総 数
HCU	27	15	42
ICU	24	12	36
3 N	0	6	6
3 E	0	0	0
NICU	1	0	1
3 S	17	15	32
3 W	10	11	21
4 N	5	3	8
4 E	35	15	50
4 S	25	15	40
4 W	40	22	62
5 C	8	3	11
総 数	192	117	309

11. 死亡退院患者数 ICD10大分類(性別)

(単位:人)

ICD10大分類病名	男	女	総 数	疾患別死亡率
1. 感染症, 寄生虫症	12	9	21	6.8%
2. 新生物	46	27	73	23.6%
3. 血液, 免疫障害など	2	3	5	1.6%
4. 内分泌, 代謝など	3	2	5	1.6%
5. 精神障害など	0	0	0	－
6. 神経系	5	0	5	1.6%
7. 眼科関連	0	0	0	－
8. 耳および乳様突起の疾患	0	0	0	－
9. 循環器系	55	35	90	29.1%
10. 呼吸器系	32	15	47	15.2%
11. 消化器系	12	9	21	6.8%
12. 皮膚科関連	1	0	1	0.3%
13. 筋骨格, 結合組織関連	2	3	5	1.6%
14. 尿路性器系	6	5	11	3.6%
15. 妊娠, 分娩関連	0	0	0	－
16. 周産期関連	1	0	1	0.3%
17. 先天奇形, 染色体異常など	0	0	0	－
18. 他に分類されないもの	5	4	9	2.9%
19. 損傷, 中毒など	5	4	9	2.9%
21. 保健サービスの利用など	0	0	0	－
22. COVID	5	1	6	1.9%
総 数	192	117	309	100%

12. 入院病名下位分類(ICD10大分類別) (単位:人)

1. 感染症, 寄生虫症	
腸管感染症	53
敗血症	34
菌血症	33
带状疱疹	14
計	211

2. 新生物	
舌, 咽頭, 喉頭	4
食道	16
胃	133
結腸	121
直腸	133
肝, 肝内胆管	60
胆嚢	8
総胆管など	27
膵	84
気管支, 肺	7
乳房	50
子宮(頸, 体)	51
卵巣	55
前立腺	35
腎, 尿管	90
膀胱	12
甲状腺	10
リンパ腫など	60
血液など	60
悪性その他	151
悪性 計	1167
大腸腺腫	158
骨髄異形成症候群	27
子宮筋腫	53
卵巣腫瘍	6
良性その他	167
良性 計	411
計	1578

3. 血液, 免疫障害など	
貧血	30
紫斑病・IgA 血管炎	27
計	69

4. 内分泌, 代謝など	
糖尿病	86
脱水症	36
甲状腺疾患	11
計	219

(単位:人)

5. 精神障害など	
摂食障害	2
計	13

6. 神経系	
てんかん, けいれん	89
睡眠時無呼吸症候群	8
パーキンソン病	13
髄膜炎	9
計	185

7. 眼科関連	
白内障	199
計	206

8. 耳および乳様突起の疾患	
めまい症・メニエル病	20
中耳炎	25
計	60

9. 循環器系	
狭心症	470
心不全	249
静脈, リンパ管系疾患	79
閉塞性動脈硬化症	84
急性心筋梗塞	76
大動脈弁障害	24
動脈瘤・解離	42
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	32
高血圧性心腎疾患	5
脳梗塞, 脳塞栓	201
脳出血(外傷性は除く)	77
くも膜下出血(外傷性は除く)	17
計	1692

10. 呼吸器系	
肺炎	151
誤嚥性肺炎	150
副鼻腔炎	43
間質性肺炎	16
気管支炎	69
気管支喘息	20
気胸	12
COPD	11
咽喉頭炎, 上気道炎	26
計	590

(単位:人)

11. 消化器系	
胆管炎、胆管閉塞	207
鼠径ヘルニア	159
大腸ポリープ	126
胆石症、胆嚢炎	344
腸閉塞	102
急性虫垂炎	66
肝疾患	71
憩室炎・憩室出血	61
膵炎	43
胃・十二指腸潰瘍	33
虚血性腸炎	33
クローン病・潰瘍性大腸炎	26
計	1272

12. 皮膚科関連	
蜂窩織炎	51
褥瘡	7
計	121

13. 筋骨格関連	
変形性膝関節症	28
変形性股関節症	31
脊柱管狭窄症	15
川崎病	31
椎間板ヘルニア	14
頸椎症性脊髄症	13
関節リウマチ	9
計	282

14. 尿路性器系	
腎不全	205
腎盂腎炎	130
尿路結石	148
腎炎・ネフローゼ	69
尿路感染症	43
女性性器疾患(非炎症性)	81
男性性器疾患	40
前立腺肥大	24
女性性器疾患(炎症性)	5
計	856

15. 妊娠、分娩関連	
切迫早産	63
流産	37
前期破水	15
妊娠高血圧症候群	25
子宮外妊娠	7
計	535

(単位:人)

16. 周産期関連	
新生児一過性多呼吸	84
早産児、低出生体重児	64
新生児黄疸	26
計	262

17. 先天奇形、染色体異常など	
消化器系の先天奇形	26
性器の先天奇形	25
循環器系の先天奇形	13
眼、耳、顔面の先天奇形	11
計	108

18. 他に分類されないもの	
熱性けいれん	38
嘔吐症	7
計	120

19. 損傷、中毒など	
大腿骨骨折	181
シヤント不全	97
頭部損傷	90
下腿の損傷	76
肩および上腕骨の損傷	84
アレルギー・アナフィラキシー	46
腹部、腰椎の損傷	38
薬物中毒	20
頸部損傷	11
計	887

22. 特殊コード	
COVID	179
計	179

13. 主要入院疾患名(診療科別)

(単位:人)

総合内科	
肺炎・気管支炎、誤嚥性肺炎	62
COVID	29
急性腎盂腎炎	30
菌血症	12
薬物中毒	9
計	263

消化器内科	
大腸腺腫・大腸ポリープ	280
総胆管結石・胆管炎	217
膵癌	78
胃癌	82
肝細胞癌	55
大腸癌	57
消化管出血	33
直腸癌	24
膵炎	41
胆嚢・総胆管癌	33
胃・十二指腸潰瘍	40
胆石症・胆嚢炎	18
腸閉塞	21
虚血性腸炎	24
肝硬変	13
肝炎	16
計	1477

循環器内科	
狭心症	451
心不全	230
肺炎、誤嚥性肺炎	67
急性心筋梗塞	75
閉塞性動脈硬化症	71
心房細動	68
房室ブロック	22
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	37
計	1422

代謝・内分泌内科	
糖尿病	61
肺炎	6
計	149

(単位:人)

腎臓内科	
慢性腎不全	240
シャント機能低下	96
慢性腎炎・ネフローゼ症候群	65
肺炎	77
計	774

血液内科	
骨髄異形成症候群	27
リンパ腫	53
多発性骨髄腫	34
急性白血病	19
計	159

外科	
胆石・総胆管結石	104
単径ヘルニア	117
腸閉塞	67
大腸癌	59
直腸癌	109
虫垂炎	64
胃癌	51
乳癌	50
気胸	15
計	834

小児外科	
単径ヘルニア	42
虫垂炎	18
停留精巣	18
計	186

整形外科	
大腿骨骨折	181
橈骨、尺骨骨折	79
下腿の骨折	74
上腕骨、鎖骨骨折	84
変形性膝関節症	28
変形性股関節症	31
胸腰椎骨折	32
膝の損傷	74
計	742

(単位:人)

脳神経外科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	112
脳出血(含, 小脳)(外傷性含む)	77
慢性硬膜下血腫(外傷性含む)	46
くも膜下出血(外傷性含む)	28
脳挫傷	16
新生物	23
計	394

小児科	
新生児疾患	259
内分泌疾患	38
食物アレルギー	31
熱性けいれん	34
尿路感染症	17
川崎病	31
てんかん	23
胃腸炎	34
気管支炎, 肺炎	132
気管支喘息	12
計	816

産婦人科	
自然分娩	168
切迫早産	63
卵巣癌	62
卵巣腫瘍・卵巣嚢腫	56
子宮筋腫	53
子宮頸部異形成	9
子宮体癌	26
前期破水	15
切迫流産	6
前置胎盤	5
子宮脱	12
人工妊娠中絶	3
子宮頸癌	25
計	865

皮膚科	
蜂窩織炎	26
帯状疱疹	12
皮膚癌	5
計	87

(単位:人)

泌尿器科	
腎尿管結石	146
膀胱癌	112
腎盂腎炎	37
前立腺肥大症	24
腎癌、腎盂腎癌	37
前立腺癌	35
膀胱結石	18
計	481

耳鼻咽喉科	
副鼻腔炎	42
咽頭, 扁桃炎	35
中耳炎	25
眩暈症、メニエル病	14
甲状腺癌	10
舌・喉頭癌	11
計	236

眼科	
白内障	199
計	200

脳神経内科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	84
てんかん	25
パーキンソン病	9
計	158

心臓血管外科	
静脈瘤	42
動脈瘤	34
大動脈弁狭窄・閉鎖不全症	18
狭心症	11
計	125

形成外科	
新生物	35
外傷・熱傷	30
計	97

14. 主要処置、手術件数(ICD9CM分類別)

(単位:人)

1. 神経系の手術	
01-02 頭蓋骨, 脳, 硬膜 その他	64
03 脊髄, 脊柱管構造	11
04 脳神経, 末梢神経	38

2. 内分泌の手術	
06 甲状腺, 副甲状腺	22

3. 眼の手術	
13 水晶体	216

4. 耳の手術	
19-20 中耳, 内耳 その他	216

5. 鼻, 口, 咽頭の手術	
21 鼻	46
22 副鼻腔	49
26 唾液腺, 唾液腺管	10
28 扁桃, アデノイド	39

6. 呼吸器系の手術	
30-31 喉頭	22

7. 心血管系の手術	
35 弁および中隔	80
36 心血管	379
37 心, 心膜 その他	337
38 血管	119
39 血管 その他	652

8. 血液系, リンパ系の手術	
40 リンパ系	11

9. 消化器系の手術	
42 食道	109
43-44 胃 その他	141
45-46 腸 その他	555
47 虫垂	46
48 直腸, S状結腸, 直腸周囲組織	37
49 肛門	16
50 肝	19
51 胆嚢, 胆道	605
52 膵	30
53 ヘルニア	197
54 腹部 その他	58

11. 尿路系の手術	
55 腎	24
56 尿管	110
57 膀胱	116
58 尿道	8
59 尿路系 その他	54

11. 男性性器の手術	
60 前立腺, 精嚢	23
62 精巣の手術	27
64 陰茎の手術	5

12. 女性性器の手術	
65 卵巣	93
66 卵管	12
67 子宮頸	25
68 子宮 その他	117
69 子宮, 支持構造部 その他	45
70 膣およびダグラス窩の手術	15

13. 産科的処置	
74 帝王切開術, 胎児の摘出	151

14. 筋骨格系の手術	
77 その他の骨手術	113
78 顔面骨を除く骨 その他	79
79 骨折, 脱臼	381
80 関節構造の切開, 切除	21
81 関節構造の修復, 形成	283
82 手の筋, 腱, 筋膜	22
83 手以外の筋, 腱, 筋膜, 滑液包	99
84 筋骨格系 その他	104

15. 外皮組織の手術	
85 乳房	40
86 皮膚, 皮下組織	1682

16. 多方面の診断的治療的処置	
87-99 多方面の診断的治療的処置	637

近江八幡市立総合医療センター年報
令和 3 年度（2021年度）
令和 5 年 2 月発行

発行所 近江八幡市立総合医療センター

〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町1379

TEL (0748) 33-3151(代)

FAX (0748) 33-4877

<https://www.kenkou1.com/>